

第16回 カレッジ・コミュニティ調査基本報告書 自由記述

調査票の最終ページに「この大学での授業や生活について何か思うことがあれば、自由にお書き下さい。」として、20行の罫線を引いた約600字相当分の記述欄を設けました。ここでは、学生が記載した自由記述を忠実に掲載することとしました。但し、個人名が特定されるもの、罵倒語、常識を逸脱しているもの等については、最小限の変更、削除を行いました。また、「記載してほしくない」のチェックをした学生の自由記述は掲載していません。

目次

神学部	2
文学部	2
社会学部	8
法学部	14
経済学部	20
商学部	23
理工学部	27
総合政策学部	32
人間福祉学部	36
教育学部	38
国際学部	40

神学部

1 年生

男

- 学校が地域にひらかれていることはいいですが、授業中、外の子どもたちがうるさかったり、トイレが子どもたちでいっぱいだったりするのは迷惑です。特に神学部は中芝に近いので、真面目に授業を受けている生徒にとって外の子どもの声はうるさいです。なので授業中はしずかにしてほしいです。でも子どもと遊ぶのはたのしいので、時間を決めるかなんかしてほしいです。

4 年生

男

- 関学の雰囲気はとても好きです。大事にしてほしいです。

文学部

1 年生

男

- 大変充実しております。友人関係も良好ですし、勉学の方も興味を持てる講義が多く、集中できる環境も充実で満足しています。しかし、講義中、うるさい生徒がおり、困る時もしばしばあります。大学に入ってから、キリスト教学により興味を持ちました。他の宗教、他の文化と関わる事で、自分自身の考え方や生き

方に影響を受けた事は、私の中で大学に入ってから一番の変化であり、おどろきでした。大学自体の雰囲気は大変よいので、これからも勉学に励み、よりよい人間関係を創り上げていきたいと思います。

- 語学などは先生によっては極端に難しかったり忙しかったりするので、課題の量や難しさはある程度一定に保たれるべきだと思う。(クラスによっては課題が多すぎてやる時間がなく、他の講義を休んでまで取り組まなければならない、ということもあるそうなので…)

- 道路に大人数で広がって歩いたり、人の邪魔になるような場所で大声でしゃべったり、道をふさいでいる。芝生で野球やサッカーなどをしていてとても危ない。公共の場で歌う集団がいる。電車のマナーや人間としてしかるべき行動がとれない学生が多い。チャラチャラしている学生が多い。勉学をするために入学してきた(一般入試によって)学生が不快な想いをする仕組みができあがっているように感じる。授業中に携帯をいじる、いつまでもしゃべる学生が多すぎる。関関同立のうち A 大学に続く大学であったが、近年は落ちぶれ関学は B 大学レベルへとなりつつある。早く改善していただきたいものである。

- 女性とどうやって接すればいいのかわかりません。今、深刻な悩みです。

女

- 関学をもっともっと良いものにしたいです。関関同立の中でも一番評判がいいと言われるような大学になってほしいです。
- 宗教の勧誘が学内で行われているのを、やめさせてほしいです。部室にいきなり入ってきたり、ママ内で回っているのでとても迷惑です。中芝付近の照明が少なすぎて、夜(5限終わりなど)通るのが恐いです。バスの定期が高すぎるので、関学のスクールバスを出してほしいです。
- 私の大学生活は、本当に毎日が充実しています。授業にもちゃんと出席していますし、サークル活動もちゃんとやっていて、公演などにもたくさん参加する予定です。毎日が楽しすぎるので、この大学に来てよかったと思っています。
- 授業によってうるさい授業があつて非常に迷惑です。あと、英語の教師が高校までとは違いすぎるのでとてもやりづらいです。その授業で何を求めているのか詳しく説明もありませんし、いきなり訳の分からないところを解答させられたりもして、一体これのどういところが英語力の養成へ

と繋がるのか分かりません。

□ 勉強や他のことにしても、こちらから求めれば与えられる環境が整えられていると、図書館の充実度や講義の内容、教授や先生方のお話などを通して、すごく感じています。その反面、講義中に話す、寝るなどをしている学生も少なくないと感じます。講義では前の方に座れば、話をする学生は少ないし、こちらに迷惑がかかるということはそこまでありませんが（時々、後ろの方の話声がうるさいとも感じます）。こういうことは学生全体の雰囲気にもつながると思うし、少し残念に感じます。大人数だし、近年様々な入試方法により様々な人たちが入学しているので、仕方ないのかなとも思います。しかし、もちろん高い目標を持っている人もいるし、何より自分がどうするかによって全ては決まると思うので、そういう中で求めれば与えられる関学は、すごく過ごしやすいと感じています。個人的なことですが、私は今の学科、専修に入学してやりたい勉強ができ、他学部の授業も含め様々な授業で視野も広がり、中学時代から今までいわゆる受験の為の勉強をやってきて、今この新しい勉強ができるようになり、本当に良かったと感じています。

□ チャライサークル、クラブが

多い。入学して、自分の大学に嫌気がさしてしまったことは事実である。クラスではないのと、担任のように何でも聞ける教授がいないのが、残念だ。教授と学生の距離がありすぎる。授業中、うるさくて、授業にならない。事務所の方が怖い。学校の食堂が衛生的に大丈夫なのかと、疑問に思うことがたつた。全然、**MASTERY FOR SERVICE**な大学ではないと感じる。一回生でレポートの書き方を全く知らないのに、教えてくれないとは思わなかった。

□ 私は文学部文化歴史学科の1回生ですが、自分の学科・専修に限らずもっと幅広く様々な分野の学問を学びたいと思っていますし、そのために大学に入学しました。しかし実際は、履修できる単位数が限られていますし、教職関連の科目を優先しようとするときに余裕が無くなり、なかなか思うようにいきません。教職課程の履修が困難で大変であることは覚悟していますし、なのにさらに他の分野についても学びたいなんてわがままで欲張りかもしれません。ですが、学びたいと思ったら、それがすぐ叶えられるような環境をもっとつくってほしいと思います。成績優秀者や、教職課程を履修する者には履修単位数制限を緩和するような制度をつくってほしいと思います。

2年生

男

□ 学生・教職員、相互の努力がなければ授業や生活はよくなる。学生には「単位が取ればいい」という甘えがあり、教員側には「教育は（研究の）二の次」だという考えをお持ちの方がおられる。これは大変悲しいことであるが、どちらかだけが悪いという問題ではない。学生のやる気は、教員の授業への意欲につながり、教員の授業の工夫は学生（後進）の成長に大きくつながる。何かと互いに悪く言い合うだけで、「自ら」を変えようという行動に移っていかないのが、本当は大きな課題なのではないか。「世界市民」の育成をはじめ、素晴らしい指針を打ち出されていて、関西学院目指す方向性は実に良いと思うが、そのような指針や、**Mastery for Service**などの建学の精神・理念が名ばかりになっていないだろうか。この厳しい社会情勢にあるご時世にこそ、関西学院は足元を見つめ直す必要がある。偏差値や就職率は対外的に重要な要素かもしれない。しかし、学生や教職員の本質・「人間」はどうなのか。今、それを切実に問い直さなければ、関西学院はおろか私立大学は全てダメになってしまう。だからこそ、私は学生も教職員も一体となり、まずは授業を変えていくことが大切だと思う。そ

のための討論会やディスカッションだってオープンに開かれていくべきだ。教職員の思い、学生の思い、それぞれが腹を割って本気で話し合えば、きっと活路が見出せるはず。私自身も決して口だけにならず、人任せにならないよう、自ら、そして関西学院を良い方向に向かわせていく努力を続けていきたいと思う。

- 大学が全体的にうわついている。正直な話、あまりなじめない。議論にまじめにとりくもうとする学生も少ない。まじめな学生もいるが、若さだけで生きているような人間が多すぎる。
- 部活には、教職員免許取得のため、忙しく、行けていません。(休部中) そのため、先輩方との上下関係がほぼ途絶えてしまいました。ゼミがまだ始まっていないため、教授との関係もあまりありません。自分にアドバイスをしてくれる存在との関係がしっかり築けるようにしてほしいです。(努力はしているのですが、なかなか継続されません。)

女

- みんな自分のやりたいと思ったことを求めれば、大学にサポートしてもらえるいい環境だと思う。
- 出席のとり方を見直した方がよいかもかもしれません。紙で書

く方式では友人任せにする学生が非常に多く、本人の為によくはない。

- スポーツ推薦が多くて、学力が下がっていると思う。語学(英語)のとき、とても簡単な文法だったのに、あてられた学生が答えられなくて、授業が進まなかった。その学生はスポーツ推薦で入学した人だった。スポーツに力をいれるのはわかるが、一生懸命勉強して一般入試で入学した人に失礼だと思う。スポーツ推薦を少なくしてほしい。
- なんととっても、キャンパスがキレイでかわいい所が素敵だと思います。春には桜が満開になり、秋には紅葉、季節を感じる事ができるし、この大学の雰囲気がとても好きです。
- 指定校推薦やスポーツ推薦学生の学力が低すぎる。面接だけではなく、一般入試と同等レベルの試験を課すべきではないのだろうか。それができないのであれば、語学の授業は一般入試と指定校やスポーツ推薦を分けて行ってほしい。指定校やスポーツ推薦の生徒の学力の低さにひきずられて、授業のレベルが下がるのは耐えがたい。せつかく高い授業料を払っているのだから、実りある授業を受けたい。
- 指定校制度により質の低い学

生が多くいるように感じます。指定校制度は廃止してほしいです。

3年生

男

- いい所だと思います。自分自身の生活は、自分のだらしなりのせいで、残念なことになることも多々ありますが、それでもたのしくやっています。授業は、興味深いものは本当にのめりこめますし、学内で行なわれる展示なども、とても面白いものが多いです。入学当初は、周りみんなが自分の力で歩いていっている中、置き去りにされているような気分になりましたが、それはこの大学が充実した生活を送る人たちが多いためだと思います。いいところに入ることができました。ありがとうございます。
- このアンケートが役に立つと嬉しいです。
- 好きな授業をとらせてほしい。必修は邪魔で無用である。そのため好きな科目がとれないことが多々ある。また、私は自分の教養を高めるために、よく読書や音楽・映画鑑賞をしており、それが今一番心地の良い時間であり、充実しており、また一番効果のある勉強であると思っている。時おり大学の授業(特にとりたくもないのにとらざるをえない

必修の授業)のために、私の計画が大なしになっている。教師は来たくなければ来るなとい、つまらないなら出てゆけと言うが、そんなこと言われても仕様がな。誰のためでもない自分のためなのに、そんな下らない理由のためにくだらない授業をとり、反して本当に自分がとりたい課目がとれないというのは大きな矛盾であると思う。

女

- 学生の勉学や生活に対する意識にはかなり個人差があるように感じました。またゼミ以外の先生とあまりゆっくり話したり仲良くなりたいと思っても、なかなか難しいなと思います。良い先生やいい設備が大学には揃っているのに、知らない人は何も知らなかったりします。とても勿体ないと思います。あと、私はドイツ語専修から心理学専修に転科したいのですが、さすがに転学部はないのでしょうか？もっと自由に学生の興味の幅が広げられたらいいですね。
- 清潔感があると同時に、中央芝生を中心に地域のコミュニティーの場所にもなっていることがすごく魅力的であると感じます。チャペルアワーはこれからもずっと伝統として残って行ってほしい、と強く思います。
- 私は文学部なのですが、文学

部は事務室での対応が悪いことで有名です。他学部比べ、文学部の事務室の職員は非常に無愛想で、質問をしても、良い答えが返ってきたことはありません。例えば、ある説明書を読み、分かりづらいと、事務室にどうすればいいのか聞きに行くと、「説明書に書いてあります。」という答えか、説明書をただ読み上げるだけという反応しかありません。また、その対応も、ものすごく時間がかかり、効率が悪いです。絶えず自分たちは「忙しい」のだというせかせかとした空気が流れているにも関わらず、対応が遅く、知識もないのはなぜでしょうか。改善していただきたいです。

- ここ数年、次々と新しい学部が作られていますが、それは本当に必要ですか。国際学部はわざわざ作らなくても総合政策学部や文学部に属した方が良いのではないかと思います。無闇に増やし続けても学生も受験する高校生も混乱しますし、公共機関や食堂も飽和状態です。人間福祉学部に友人がいるのですが、できたばかりの学部で先生方も手探りで、深く勉強したいと思っても、中途半端なことまでしかできないと以前嘆いていました。一体何を意図して増やしているのか考えると、経済的な理由しか思い浮かびません。あれこれと手を出さず今あるものの改善や充実にもっ

と取り組んで頂きたいです。あと、トイレが美しく防犯も重視されているので安心して気持ちよく使えて嬉しいです。

- 熱心な教員が多く、質問や相談にも気軽に応じてもらえる雰囲気がある。知的レベルの高い授業が多いと感じる。・図書館が平日 22 時まで開いているので大いに助かっている。土日祝も同様に開館して欲しいし、夏期・クリスマス・年末年始の閉館をできる限り短くして欲しい。また、私語をする学生(グループ学習など)が多く、集中できないことが多々あり、困惑している。本当に要望があるのであれば、グループ学習可能なエリアを設けることで、完全なすみ分けを図ってみてはどうかと思う。・障がい学生の修学支援に携わっているが、制度上の不備がまだまだ多いと感じる。支援活動は非常に限定された範囲でのみ行われており、活動の実態を知る教職員/知ろうとする教職員が極めて少ない。本学の支援制度は、不備を差し引いたとしても理念的に大変素晴らしいものであり、本学のモットーにも合致した誇るべきものであると思う。だからそれを更に良いものとし、全国の大学をけん引していくような制度になればと思う。開学はそのための素質を十分に持っていると思うので、もっと多くの教職員が関心を持ち、積極的に関って欲

しいと思っている。

- 校内がとてもキレイで、快適な学校生活が送れている。
- 私は文学部で授業の多くは、F号館で受けているのですが、生協や売店、学食までの距離が遠いことを少々不満に思っています。せっかく2限の授業が早く終わっても、昼食を買うために並ぶことになり、休憩時間にジュース1本購入することもままならない……。せめて、自動販売機だけでも置いてもらえないでしょうか？今年になって国際学部が創設され、学生の人数がまた増えました。新学部をつくるなら、それに伴い、学校の設備の方も考慮して欲しいです。パソコンを始め、パンク状態となっているのです。今すぐには無理かと思いますが、下級生のためにもよろしく願いします。
- 入学した当初は人と人のつながりの薄さにびっくりしました。しかし現在は、そんな高校等とは違う大学というものを満喫している。
- 授業中携帯電話を利用している生徒が多いように感じる。就活などは仕方ないと思わざるを得ないのが現状だが、そうではない、友人とのメールなどを行っている生徒もいるようで、時折それが非常に気になる。各人の事情もあるので

絶対禁止すべきとは言えないが、節度は持って欲しい。また、学内の至る所で喫煙者を見かける。本人達の健康に被害が出るのは自業自得だが、非喫煙者が健康被害を被ったり、不快になるのはいただけない。まして、関西学院大学は近隣住民などの訪れを許している。にも拘らず、幼児や乳児に悪影響を与える行為を規制しないのは問題である。とりわけ歩き煙草を禁止しないくらいならば、近隣住民を学内に入れるべきではないと思う。

- 私は、授業が充実していますし、勉強も好きです。しかし、サークルなどで欠席し、単位を落としている学生もいると感じています。学生にとって、勉強が本業ですから、できれば勉強を優先させてほしいです。

4年生

男

- 留学をはじめとする多種多様なキャリアアップの機会が用意されているのは素晴らしいと思います。ただ、就職活動が3年生の時から行われることによって、その機会を十分に生かすきれないのは残念です。問題があるのはあくまで企業側ですが、学生が不満を言い辛い中、大学側が声を上げてほしいです。それも、ただ採用時期を遅らせれば良い

というものでもないと思います。現行の倫理協定では、学生の勉学に支障を来さない為、4年生の4月から採用を行うとなっていますが、4月からは授業が再開され、かえってスケジューリングが難しくなります。これはあまりにも不合理であり、休暇期間中に採用活動を行う要請などを、大学側にも是非お願いしたいです。また、授業に関しては、雑談で授業を妨害する学生を取り締まって頂きたいです。興味があり、意欲的に学びたいと思う授業があっても、周りが騒がしくて全く集中出来ないことが多々あります。テストと同様、学生証の持参を義務付けるなどして、迷惑な学生を排除して欲しいです。

- 授業の質を下げている学生が時々いるのが気になる。
- ゼミなどの卒業論文に対する指導がばらばらかつ差があって嫌である。卒業にはとても敏感になってしまうので、指導をよりしてくれる先生が良い。正直、同じ学科とのゼミの間でもかなり差があり不安です。楽に卒業できるゼミがあるが、正直なところそのゼミ生以上に勉強している自信はあるのに、卒業できるかどうか不安である。卒業の基準を設けて欲しい。また、あれだけ学生がいるので仕方がないが、ポイ捨てる人もいたりマナーが悪い者が多すぎるし、

平気で人の傘を盗むやつもたくさんいる。もうちょっと何らかの形で指導してもらいたい。

- 一元的に意見を求めるのはよくないと思います。大学は研究機関であり、現在の大学は付加価値を求めすぎていると思います。社会の流れからいって、大学は就職のための通過点、踏み台のように扱われています。しかし大学とは本来そういったものでなく、勉学に勤しむべき場所であり、より専門的な知識を得るべき、得られるべき場所であるように思います。就職率よりも論文引用件数、発表件数といった学術的な部分に重みを置くことが、必要不可欠であると思います。そうでなければ、学生の低学力化、考える力はさらに低下し、大学としての品質やレベルも落とすことになるでしょう。授業に関しては、知識を得ることよりも、周りとの同調や単位取得に重きを置いているように思います。入学は容易であっても、卒業が困難であるべきです。また、大学側が多くを指導するのではなく、多くを学生主導に変化させるべきです。大学生になっても、自ら考えることをしないのは他国と比較するまでもなく恥ずべきことです。授業においても、教授があれこれと指示を出すのではなく、自由度を高くし、学生自身が到達したい位置、

学生が到達すべき位置を定め、そこに向けて学習を行う。自由度が低ければ、教授の言ったことを額面通りに暗記し、役に立たない、使えない知識となるだけです。この学校は学生をどう教育したいのかビジョンが不透明であるように思います。

女

- キャンパスが美しくてすばらしいですが、学内喫煙の廃止を徹底してほしい。競争率の高い予備登録のいる抽選科目では、学年が低いと受けられない場合が多いので、定員数を増やすなど対策してほしい。就活などと時期がかぶってしまうと、せっかく履修していても出席できなくなってしまうので。
- 学生・教授の数に対して食堂が少し少ないように感じます。昼休憩時はいつもかなり混雑して 50 分の休みだけだとかなりギリギリな人もたくさんいると思うので、もう少し喫茶店のような食事のできるところを増やした方がもっと多くの学生がゆったりと昼食を食べる時間がとれると思います。そうすれば少なくとも 3 限の授業の遅刻者数・欠席者数は多少改善させるのではと思います。
- 一私立大学に対策を講じることができないわけではないかもしれないが、勉強せずとも単

位がとれ、更に教職などの免許取得資格がとれる状況に疑問を感じる。また、授業の質も講師によって様々であり、自分の書かれた本を読み上げるだけの授業をしている講師には失望した（例：2008 年度春に受けた法学部 X 科目）。キャリアセンターなどの就職支援については、そこそこ満足しているが、普段の授業の質がひどい。また、学部を新設することで、関学のレベルがますます低下しているのは残念。

- 当たり前のことを普通にやっていたら単位を理由に留年や卒業がのびたりすることもなく、卒業は簡単。それだけに、勉強に重きをおくならプラスアルファの行動ができるし、クラブ活動を真剣にしたいならそれだけの設備フィールドもある。ボランティア活動を行うにも西宮はいい立地だと思うので、重要なのは入学時にその機会があるということ。を十分に知ってもらおうこと、あるいは途中で何かに没頭しようとした人にもチャンスがあるようにしておくことかなと思います。私自身のことを述べれば、この大学でスポーツもボランティアも勉強も全部をたんのうでできたと思っています。
- 特にありません。とても充実した生活をおくらせています。

□ 就職に関する教授側の意識が、学部によって差がありすぎると感じました。新卒で就職する事が普通な世の中であるのに、私が所属している文学部では、ゼミを就職活動のために休むのも嫌な顔をされました。経済学部の友人のゼミでは、就職活動にも理解があったとの話をききました。教授の意識に、学部間で差があつては、「文学部は就職には不利」というような理由で人気落ちるものしょうがないです。私学であり、授業料など多く払っているのですから、もっと支援があつても良いのではないかと感じました。

□ 人生の中で、一番いやな4年間になった。学生間の表面的なつき合いや、ウソを簡単につく人の多さ、女性をモノの様にあつかう人が多い事が良く分かった。今後もこの様なあつかいを受けるのかと思うと、ゆううつである。卒業論文という、最も大切な事について、X 科目の先生に何度も質問したが、まじめにとりあつて頂けない。その先生の「お気に入り」とやらにならないのかもしれないのかと思った。「お気に入り」の子にはEメールや質問が返ってくると聞くが、私のそれに返事が来たことなどない。卒業論文に限った話ではなかったの、ゼミが始まった時からどんどん研究に対する意欲が下がり、現在ではゼミの出席すらした

くない気持ちでいっぱいである。

□ 文学部の事務室の方の生徒に対する対応の仕方がぞんざいで、がっかりします。事務室に行つて質問したりする気が失せます。改善してほしいです。教授の方の中に教えるテクニックを磨く努力を怠っている方が多いと感じます。生徒は授業料を払っているのですから、少しでも伝わりやすくする努力(声をはる。自分が興味のある話ばかりしない。レジュメを読むだけでなく生徒の顔を見て自分の言葉で話す)等をするべきです。もっと一回一回の授業を大切に行つてほしいです。そうすればさぼる学生も戻ってくるのではないのでしょうか。お給料分の仕事をきちんとしていただきたいです。そうでなければ不信感が募つて、その人自身を信頼できなくなります。

□ 大講堂において、騒しい生徒がいるせいで、真面目に授業を受けられない状況が繰り返されているように思う。もう少し教授が注意するなどして、学業に励みやすい状況をつつてほしい。

□ 関西学院の学生は、愛校心が高く感じる。

1 年生

男

□ 私語が授業中に多いと思います。

□ 社会学部の外国人留学生です。今の大学の授業や生活について特に不満になることはありません。関学に入つてほこりを持っています。でも、学校の最寄り駅の甲東園から学校に行くのは頭が痛い。甲東園から学校までは遠いとは言えないが、けつして近くない、歩いて 20 分ぐらいかかります。学校に着いてもうへとへとです。とても次の授業で元気だせません。もう一つの手段はバスですが、ひと駅で 210 円は電車より高い、実に毎朝歩くかバスかこまります。西宮北口から学校まで電車を通してほしいです。「同志社前」「関大前」のような駅があればたすかります。それと、外国人留学生の奨学金ですが、「関西学院大学外国人留学生奨学金」と「兵庫県留学生奨学金」と「学習奨励費」のほかの奨学金に応募してもムダだという話があるのです。本当にそうでしたら、「関学留学生奨学金」のほかの奨学金の各額を増やしたらどうですか。お願いします。

□ どこの大学にも当てはまる

と思うが学生の知的レベルが相当下がったと思う。授業が始まって私語を止めない。注意して止めたかと思うとスキを見て私語を再開する。質問をしても全く答えない。中高生でも知っているような言葉(ステレオタイプなど)を知らない、など。授業のレベルも同じぐらい下がったように思う。高校で習ったことや世間の誰でも言いそうなことを繰り返す授業が多い。今まで自分が持っていた常識をひっくり返されたり、存在すら知らなかった学問や世界に出くわすことを期待して入学したのだから残念に思う。「分かりやすい」授業をすることが今の大学の常識になっているが、あまりにも「分かりやすく」なりすぎている。おそらくほとんどの学生は今まで見たことも聞いたこともない新しい世界を求めために大学に入ったはずだ。だから教授には本気でぶつかって来てほしい。遠慮はいらない、今まで研究してきたことを一難解な理論でもいいから一情理を尽くして語ってほしい。強くそう願う。先ほど学生の知的レベルが相当下がったと言ったが、それでも学生は「本物」を、つまり高尚な知的体験を求めているはずだ(「ハーバード白熱教室」が話題になるぐらいだから)学生の質が下がった責任を学生だけに押しつけるので

はなく(そうすると自分たちに責任はないのだから何もしないというロジックにつながる)講義を行う自分自身にも責任があるのでは、と反省してみることも必要だ(ひょっとすると授業に「本物」を感じないからつまらないと思い、私語につながるのかも知れない)。

□ この関西学院大学の生徒は無教養なものが多い。厳しい進学校から入学した私は、本学の生徒をみて多に失望した。

□ 関西学院大学の生徒には個性がない!と思う。

女

□ 授業中の私語が非常に多い。

□ まだ一年生だし、自ら色々な事(関学の)を知ろうとしていないから仕方ないのかもしれないが、周りも自分も、学校が提供している様々なチャンスを知らなさすぎるし、知ろうとしていないと思う。本当はもっと有効活用して自分を高めるべきだと思う。先生は、あまり良い授業をしているとは思えない。なぜなら、おもしろくないし、高校の時と同じような受け身の(そうならざるを得ない授業だと思う)授業をしている。もっと親しみやすい今の若者に近寄ろうとする先生がいないか探してみます。

□ G号館は新しいので問題ありませんが、せめてトイレだけでも他の校舎もきれいにしたいです。関学の先生でおもしろい授業をされる人ももちろんいますが、全体的に他大学から教えに来て下さる先生の授業の方がおもしろいと感じます。私は一般入試で関学に入学しました。入ってから感じたことですが、あまりにも指定校やAO入試で入ってきた人が多すぎると思います。春学期の(必修の)英語の授業を受けてレベルの差に驚きました。中学で習う英文法がわからない人がいて少し情けなかったです。特にAO入試で入ってきた人は楽しいていると思ってしまう。このままだったらどんどん関学の質が落ちてしまいそうで不安です。厳しいことを書いてしまいましたが、その反面関学に通っている人たちは優しくて人柄のいい人が多いと思います。雰囲気もとても良い感じですし、特にサークルの先輩や仲間達の人の良さに触れることができ、関学に入って良かったとも思っています。

2年

男

□ 他大学のことがよくわからないので、何が一般的かわからないが、この大学の授業態

度は悪すぎると思う。教室内の後ろ半分に座る人はほぼ学習意欲がないと言っても過言ではない。それだけならまだ自己責任で済まされるが、私語が尽きないのは非常に問題であることは自明であろう。一度注意されてもなお他人に迷惑をかけるような愚か者は、即刻退室、単位不認定としてもよいくらいに思われる。それくらいのルールがなければ、静粛な授業が成り立たないということ自体がそもそも問題だが。「関学」は好きだが、「関学生」は嫌だとはよく言ったもので、私の友人の言葉を借りたものである。以上。

- よく昼休みに食べる所(パパやママ、トンキンなど)が埋まっていて思うように昼食が食べられない。食事する所がもっと増えればいいと思う。
- もう少し学生に活気が欲しい。他大学との比較は気になる(偏った教育になっていないか)→積極的に講師(教授ではない)を採用していただきたい。関西学院の理念をもっと学生に叩きこんでもよい。どことなく混沌としている。どこまで自由かがわかりづらい。学生も教授も熱意および能力の差が激しい。時代の流れと正しき伝統のバランスをとりつづけてほしい。

- 大学は資力を注ぐ対象について再考すべきだ。大学が行う種々のキャリアアップ企画、学術研究企画などについては、私は特に不満を持たない。しかしそれは現場職員の方々、スタッフの皆様方によってクオリティが維持されているものだと感じてやまない。新たな学部を創ること、学部棟の建て替えなど設備の充実、いずれもコンセンサスを充足してゆく手段と考えられるがこれらは、外部から見た内部のコンセンサス上昇の意味あいを狙ったものだろうと批判する。職員や教員まで含めた内部の実際的なコンセンサスに十分影響できるものではない。また、本年より始まった新システムなど完成度の低い動きも見受けられる。我が大学は十二分に資力を持っている筈だが、その活用は学生のみで見て既に甘いものだ。少子化の進むなか、我が大学が力を失っていくことは当然だろう。

- 体育会などの組織色の強い団体では、1年の勧誘の際に良い点ばかりアピールし、一度入ってしまうとやめれなくなる面があります。私は最初だまされたと思いやめようかどうしようか非常に悩みました。しかし、組織内で運営する勉強がしたかったし、関学を信用して続けていました。2年の10月に家庭

の事情により退部したのですが、その際にも部内でもめました。組織の絆は大事ですが、個人の意志や都合も大事にしてほしかったです。

女

- 社会学部の授業内の私語がひどいです。特に2~4限までの講義の大半がそうだと思います。教授たちが注意をするという小学生に言うような状況があるのはおかしいと思います。
- 大学の寮に入っていますが、行事や会議が多すぎて困っています。確かに行事運営などは大切ですが、学外での友人との付き合いの方が大学生には絶対的に大切だと思っています。冠婚葬祭以外は認めない、というのは酷すぎると思います。大学の寮の制度は古くさすぎると思います。せつかく関学が良い大学なのに残念です。
- PCの転送設定を、例えばdocomoなど、その前にドットが入っているアドレスにも転送できるようにしてほしい。就職受講者に、単位に含まれない授業の一部を(C群の認定単位)増やすか、一学期あたりの制限数の上限を増やしてほしい。就職活動の際、仕方なく出られない授業についての配慮もして頂きたい。OPACとWebデータベースの使用法を分かり

やすくまとめたものを配布して欲しい。

- 語学の授業で、出席に関する規定を初めの授業中で定めていたにもかかわらず、それが守れていない者も単位を取得しているようなので理不尽さを感じる。特に語学の授業は、教授によるばらつきがある為、不平等だと感じることがある。成績評価における GPA だが、成績評価が高くてもあまりメリットが感じられない。個人の目標設定のためのものだと思うが、上位者にメリットを与えた方が勉学に対する意欲が上がる気がする。また、祝日の授業実施も、授業数確保の為とは言え、実際休む学生が多かったり、休講になる授業が多いので、逆効果なのではないかと思う。P6 の質問項目の順序指定がおかしかったように思います。

- 授業を受ける教室によって、エアコンが効いていない部屋があり、外の気温と全く変わらないくらい寒い(暑い)教室がある。JR 西宮⇄関学のシャトルバスがほしい。ある一定の時間だけすごく混雑する。

- 大学生活をおくるうえで、自分に合ったクラブやサークルに出会えることは、とても大切だと思います。しかし、大学入学時、まとめてそれを

紹介するところがとても少ないと思います。パンフレットや関学 Walker にのみ団体紹介をのせるのではなく、大きくて広い場所に1回生を集めて、それぞれの場で団体紹介をする大きな場を設けてあげるべきだと思います。あと、スクールモットーである *Mastery for Service* についての紹介や勉強をもっとしたいと思います。

3年

男

- 大学側は学生の意見をなかなか受け入れてくれないと思う。自分たちの地位を使って学生をねじ伏せていることがある。学部の増設は広さに限界があるのでやめてほしい。

女

- 授業中、私語が多く、不真面目な学生が増え、目立つようになったと教授はよく仰いますが、学生の関心を引き、ためになる、おもしろい講義をしてくださる教授の授業を受けている時は、そういう場面はあまり見かけません。確かに学生の私語が増えつつあることを否定はできませんが、学生に対してではなく自分1人きりで黒板と授業をしている教授がいるのも事実だと思います。学生だけでなく、教授自身も努力す

る必要があるのでは、と感じています。

- 試験時のカンニング対策をもっとしっかりしてほしい。もちろん、カンニングをする学生が悪いのだが、大学職員も黙認しているのではないかと思うほど監督体制が甘い。とくに大人数のテストでは、すでに解答し終えた学生が退室する際にどさくさに紛れてまだ解答している学生と会話をしている。しかもばれないようこっそりという感じではない。あんな堂々とカンニングをされては真面目にやっている学生も馬鹿らしくなってくるだろう。これを防ぐために、解答し終えた学生を開始後〇分に一気に退室させるのではなく、教室を何ブロックかに分けて、少人数ごとに退室させるべきだ(開始後20分でAブロックの解答を終えた学生退室、彼らが全員退室したらBブロックの解答を終えた学生退室というように)。それから教職員にもっとカンニングに対して厳しくなるようお願いしたい。大教室で授業内に期末試験を行う際には講師だけでは見張り切れないのはどう考えてもわかることなのだから、職員を監督として数人連れて来るなどすべき。そうでなければ質の悪い学生に対し、「カンニングをどうぞして下さい。」と言っているよう

なものです。不真面目な学生に単位を与える必要はないと思う。

- 私語が多く、受講の態度が悪い学生が目立つ。教師の注意で改善することもあるが、あまりにも多すぎる。講義や試験も、学生のやる気や知識、技術を向上させるものもあるが、そうでなく、「何となくクリアできる」ものが多いと感じる。学生が理解できないでいる状態を全く気にせず進む講義もある。社会学部は特にこれらの特徴が目立つと思う。

4年

男

- 基本的に、非常に学生の事を考え、学生に配慮してくれる大学だと思います。
- 喫煙マナーが悪い。誰もが通る場所に喫煙スペースが設けられているのは非喫煙者にとっては不快以外の何ものでもない。一般的な飲食店が分煙の努力をしているにも関わらず、公共の教育機関において分煙されていないことは恥ずべきではないだろうか。学生の健康を守るためにも早急に改善すべきである。できるのであれば、冬休みを利用し、非喫煙者が学内で一切煙を吸うことのない環境を整えて欲しい。この調査=学生の声が反映されているかどうかを試させて

もらう。ぜひ、早急にとりこんでほしい。

- 私は体育会の部に所属し、スタッフとして活動しています。役職柄、トレーニングや栄養などの、「学会」「ワークショップ」に参加することが、しばしばあります。そこで非常に感じるのが、「関西学院の人間福祉学部の在り方」と「当該学部、教授の怠慢」です。他大学の同じ様な学部の教授の方々々は積極的に、その様な場に参加し、常に新しい事を学び、吸収し、それを学部で講義するだけでなく、体育会にもフィードバックし、学校全体へ還元しています。しかし、関西学院のそのような教授(研究者)の方々の一部を除き、全くと言って良い程、お見掛けしません。正直言って、現状に甘んじているだけで、向上心の欠片も感じませんし、このままでは他大学に遅れをとるばかりです。C大学が今や、「西の早稲田」と称される施設や、講師陣を持ち、体育会の成績も素晴らしいのも、当然の結果だと感じます。我が関西学院も学校全体で、もっともっと向上するためにも、教員・職員の方々の評価方法を見直すべきだと思います。

女

- 大教室の講義は私語が多く、話に集中できないことが多かった。特に、他学部・他学

科(社会福祉学科以外)の学生が受講する講義で感じられた。専門科目の授業は静かで、内容も自分の将来のためになるものが多かった。

- 学部内の人数が非常に多く、1・2年生では大教室での講義ばかりで教授と話せる機会が少なく残念でした。また私のように事情があってサークルなどに入れない学生にとっては大教室ばかりの授業は友人づくりが大変で、クラス制がある、比較的こじんまりとした大学が少しうらやましかったです。ただ、4年生になった今では自由で個性溢れるマンモス校の関学での暮らしも慣れ、とても楽しく学校に行ってます!!(週一ですけど…)卒業したら東京に就職で行きますが、また関西に戻ったら関学に遊びに行きたいと思っています!!
- 「大学」を媒介として様々なことを学んだり、友人同士の絆を深めることはあるが、「大学」そのものに何かを提供してもらったと感じたことはほとんどない。人によって「大学」の利用方法は様々であると思う。よって、私の一人としての見解は何の参考にもならないと考える。

- 私は社会福祉学科に在籍しています。3年、4年の2度、実習に行かせていただきま

したが、担当教員は勿論のこと、実践支援室の助手の先生方にもたくさんフォローしていただきました。他大学に比べて、実習開始前からのバックアップが整っており、安心して実習に取りくむことができました。この点で、本学を選んで良かったと改めて思い、また誇りにも思っています。

- 4年生になって思うことは、もっと「関学生として」大学生活を充実させておけば良かったということです。体育会の応援に駆けつけるとか、充実した図書館をもっと利用するとか。学部・学科で多いと言える人脈は得られませんでした。部活動で多くの友人を得たことに感謝しています。また、ゼミの先生以外にも尊敬できる先生がおり、その先生と出会えたことにも感謝しています。
- 大学に通いながら、でも大学とあまり関わってない気持ちをつもっています。…サークルやクラブに入っていないので特に。自宅通いに時間がかかること、お金の面でアルバイトが必須なこと。だから授業を受けるだけに大学に来てたので、そんな生徒にももっと大学と関わられるような新しい仕組みや集まりがあればと思います。何よりも学費高い。外装や、部活等への補助金に使い過ぎな

のでは？ あと、教員への給料は関学は高いです。リストラだって世間ではたくさんあるのですから、減給して下さい(D大学などの先生方が、関学は高いとおっしゃってました)。事務員の人も、対応悪い人が結構います。民間だったらこうはいきません。学生も態度悪い人いて同じ学生としてもムツとするけれど、私立大学ということは考えて頂きたいです。

- 学生数が増えているのに、食堂・生協のスペースが大きくなれないので、せまく感じる。ラウンジをG号館以外にも作ってほしい。教授の就職活動への理解を促してほしい。活動中に、面接を理由に欠席しても、授業出席するよう言われたので、就職活動をしづらかった。体育会向けの施設をもっと充実してほしい。他大学と比べると劣っていると感じた。
- 就職について。自らキャリアデザイン等の授業を取らなかったことにも非がありますが、10月頃のセミナーからではなく、より全ての学生が参加するセミナーや授業を1～2年生より設け、進路や就職に関する知識を得たり、考えたりする機会がほしかったと思う。就職はまだまだ先と考えていたし、ばく然と「英語やボキは有利」といったことしか知らなかった。

“卒業後は就職”だということに限らず、大学院進学や海外大学への進学、公務員への道について情報を早くから知りたかった。また、社会学部の社会福祉学科は必要だったのか？現在人間福祉へと編成されているが、ほとんどが「社会学」的な雰囲気が強く、社会学が多い中、疎外感もあり、最初は何の勉強かよくわからなかった。一つの学年と、学びやカリキュラムも大きく違い、実習を4年生で行く学生も多く、(3年生でも手続きが難しくわかりにくかったため)不満を感じることも多かった。ほとんどが、就職(一般企業)を目指す中で、私も面接で「なぜ実習まで行って、福祉関係に進まないのですか？」と聞かれることも多く、学部での頑張りがアピールできない。教授も、授業で「まさか介護系に進む人はいないよね？」と介護関係を否定する人もおり、公務員や社協等、一部の限定された進路を目指す人向けに作られているのかと思った。人間や支援について学ぶことは大切だと思うが、社会での福祉＝介護というイメージ、学生の一般企業希望の多さ、学科で学ぶカリキュラムにギャップがあったのが、私の感想です。

- 学内での情報を、知る機会が少ない。

□ 生協周辺のボックスの周りには常に清掃の方がおられ学内が清潔に保たれていると感じる。授業に関しては教授との関わりはそれほど密接ではないように感じる。また個性が強いと感じる教授も多々いると感じる。

□ 大学でパソコンを使用したいときに、埋まっっていて使えなくて困ることがある。特に図書館のパソコンは3Fまで全て確認して使えないことがあるので、入口付近でパソコンの使用状況が分かるシステムがあれば便利。使用状況知るためにもパソコンが使えなければ知れなくて、どこのパソコンが空いてるか分からない。使用状況を知るためだけのパソコンを各建物に設置してくれれば有難い。

□ 大学での人付き合いはもっと広く浅くの関係しかもてないと思っていたが、私は大学で親友ができた。今は授業数が少なくてほとんど会えないが、卒業してからもこの良い関係は続くと思う。また、今私は大学の1つ上の先輩（去年卒業）と婚約している。2人と出会わせてくれた関学には感謝したい。

□ 就職の情報や学部の情報などは学部に行かないと知ることができないものもあるので、携帯などで閲覧できる

ようになればうれしいです。更にメールで送れるようになってくれればうれしいです。学校から家までが、遠いので、アルバイトがあまりできなかったのも、学内でのアルバイトがもっと充実してくれたら良いのにとおもいます。教学WEBページが変わってわかりずらくなったので、わかりやすく簡単にしてほしいです。（パソコンが苦手な方々もいるので…。）

□ 地域密着的な関学が大好きです！

□ 社会学部は特に、授業中のうるささが気になりました。あと、英語の授業のレベルも低すぎるのではないのでしょうか。受験勉強で必死に勉強したのに、もったいない気がします。あと、食堂が小さすぎる！とてもじゃないけど、入れません。メニューのレパートリーももっと増やして欲しかったです。

□ 授業中学生がうるさいのを、徹底して注意してほしい。入学前は関学はレベルが高いと思っていたが高校よりもひどくてあきれた。

法学部

1年

男

□ この大学自治はすばらしく、

真面目で優秀な学生もいるが、学業への意識が低く講義中の態度やマナーがなっていない者が多い。大学をただの社交場、仲間とのしゃべり場にしかしていない者が多いように見受けられる。大学生の皮を被ったニートのような存在である。大教室で行われる講義での生徒の態度が悪い。教授の注意にも見向きもしない。教授自身も生徒を魅きつける話術や講義内容がなく、真面目に講義を受けるのが苦痛に感じることがある。特に学力に劣る生徒にその傾向が強いのではないかと思う。一般受験者とそれ以外での受験者では学力だけでなく、講義への態度、積極性に大きな開きがあるように思えてならない。

□ 自分次第と言ってしまうとそれまでですが、教授、先生との会話、コミュニケーションが少ないので、授業に出なくなる学生は多いと思います。

□ キャンパスは緑がいっぱいで、気持ち良いです。歩きタバコを禁止してほしいです。

□ 大学内でよく歩きタバコが目立ちます。大学は未成年も多いし、何より学びの場である大学の生協でタバコを売るのは適切ではないと思います。できるだけ喫煙スペースを減らしてほしい。

女

- もっと教授との距離を近づけたいけど難しい。学祭が楽しすぎた。
 - 最寄駅から少し離れている点では困っていますが、大学の周囲はとても静かで良い環境だと思います。また、学業だけでなく、体育会の方にも力を入れており、毎年多くの団体、個人が全国制覇・関西制覇を成し遂げていることは素晴らしいことだと思います。
 - 取っている授業のうちの1つが、受講生の数が多過ぎて、教室の席数だけではおぎないきれず、立ち見が2、3ヶ月たった今でも続く状態である。授業時間前から、このような状態になっているので正直しんどい。担当の教授は「そのうち人数がへるでしょう。」といっているばかりで、人数が多ければ、「まだこんなにいるの?」と言い、生徒の人数が減ってほしいとでも言いたげな態度しか示さない。一方、別のとある授業は、始めから、その状態を回避できるようにか、2つにわけて講師も別々に手配している。しかし、この授業、片方が1限目からあるため、生徒が全く来ていない。かといってもう片方も来ている人数はそう多くもない。自分の希望する教授の講義を学生番号の順で決められてしまうのは正直あまりいい気はしない。人数が多すぎるなら、別の時間を設けるとか、教室の変更とか、上限人数とかを設定してほしい。人数がそこまで多くないのなら、一つの大教室に変更など、学期開始後も教室を変更可能であればと思います。
 - E 中学や F 中学などの中学校のところから関学に試験ナシで入ってくる子があまりにも多くてびっくりした。大学経営において不可欠なことかもしれないが、提携校があんまり増えると心配になる。それでなくても昔よりレベルが下がってきていると言われているので、何かしらここに原因はあると思う。あと、学部間で卒業しやすい・しにくい(留年しやすい)とかあるのは非常に不公平だと思う。
 - 世界的に禁煙の風潮が高まっている中、未だ学内が禁煙ではないというのはおかしいと思います。十代の学生もいるというのに、規制もなく、歩きタバコをしている人もよく見かけます。魅力のない、工夫のない授業をする先生が多いと思います。自己満足でダラダラ話しているような人もいるように感じます。
 - 空調費は学生からいくらか徴収しているのに、教室は暑かったり寒かったりするこ
- とがよくあります。
- 受験時から考えてはいたが、日本において大学への進学は企業への就職を目的としていると思う。意味がなくなはないだろうか。
 - 小人数授業を増やしてほしいです(キャリアゼミのように受けるためには応募制にして)。やはり大衆授業は行く気がなくなってくるし、先生とのコミュニケーションがないです。
 - この大学は学生の使い方が非常に勿体ない。学生は勉強に対して高い意欲を持っているのに、教授がそれを削いでいく。大学は高校とは違って教育機関ではないので仕方ないけれど、時々、教授が身勝手すぎる授業があることは感じている。英語の授業なのにグーグルマップばかり使う授業や、自身の考えばかり押しつけてくる法律の授業、また、教授が黒板に向かってばかりいて、黒板に話しかけているドイツ語の授業の話を耳にしたこともある。もしかしたらほとんどの学生は、試験にさえ合格すれば授業はどうでも良いと考えているかもしれないが、そうでない学生がいることも知っていてももらいたい。視野を広げるために大学に来ているのに、自身の意見を押しつけられても困るのであ

る。しかし、幾人か、興味深い教授がいることも確かだ。ごく少数ではあるが。学生の未来を見据えた授業、行って頂きたいものです。

2年

男

- 食堂やコンビニなど時間帯によってはすごく混雑する場所があり、不便さを感じる。
- 多くの学生はただ親の体裁や、みんなが大学に行くから、という理由で大学に来ているだけで、何か目的を持って入学したのではなく、入学がすることが目的であるように思われる。そのような意識しかない人間にかぎって頭の悪い馬鹿で無能な学生が多い。指定校推せんやAO入試のように本来この大学に入れるレベルに到達しているとは思えない人間を入れるのはこの大学の品位を下げるだけなのではないか、と思う。学費の問題もあるだろうが、自己満足な授業しか行わない(行えない)教授の給料など下げてもいいだろう?下げた所で、大学の中でも相当高い給料と評判なんだから。
- 私は法学部2回です。通常の授業は1年の最初の何も分からないときから自由であるのに、英語などの語学はなぜ決められるのでしょうか?

か?こんなことがありました。1回るとき、英語が2つあるうち、片方はとても楽で有名な先生、片方はとても難しい先生でした。しかし結局後者の先生の授業はすばらしく、とても自分を高めることができました。その先生は「英語の勉強は単ゴなどをひたすら覚えることじゃない」とおっしゃっていて、私は何となくですが、英語が少し得意になった気がしました。ところが2回になり、今度はひたすら単ゴを覚えなといけない授業。「1回ときの先生と言っていることが違う」と大変戸惑いました。その先生のやり方があるんでしょうが、英語がきらいになってしまいました。そして、もう1つの授業では春学期、英語でプレゼンをしました。それはそれで有意義でしたが、秋学期に先生がかかわって、なんとまたプレゼンをするということになり、非常に残念でした。英語のプレゼンなどめったにあることじゃないし、2度もいらないし、そもそも学期の途中で先生が変わってしまうなんておかしくないでしょうか?本当に残念です。こんな状況で関学は英語教育がしっかりしているなどと言っているなんて信じ難いです。もっと現実を見つめて、学生にとってのほんとの英語教育のあり方についてもっと熟考することがあるはずですよ。

- 抽選科目があたりません(1勝5敗)。
- 大学での授業は、出席する者・しない者とても自由だと感じる。たとえ出席していても、真面目に受講する者・しない者もとても自由である。この自由な中で、自分の目標に向かってる者に対して私は尊敬している。
- ほとんどの授業でそうであるが、教室の後方で大声で話す学生が多い様に思える。授業に出てるからには最低限授業の邪魔はして欲しくない。それを除けばこの大学における不満はほとんどない。異国情緒あふれるキャンパスは、昼と夜に違う顔を見せ、四季折々を十二分に楽しむことができる。また、部活動にも積極的に力を入れ、毎年、数多くの部が全国制覇を成し遂げる等、同じ関学生として我が事の様にもうれしく思う。少しだけ不満を言うのであれば、キャンパスか。大学から少し遠いことである。毎回山登りをしている様な気分になる。だが、この大学における生活の充実に比較すれば微々たるものである。
- 単位を取るのが難しすぎる講義があるがなくなってほしい。口頭だけで説明する教授や黒板をめちゃくちゃに使う説明する教授など自

己満足で講義する教授はいらないと思う。

女

- 授業を聞いていると興味をもてるような楽しい授業にしてほしい。すごく熱心な教授もいるけど、ただ話をしていくだけの教授もいるし、楽しくない。論述の試験は何が良くて、何が悪いのかいまいちわからない。
- 喫煙所が多く非常に不快な思いをすることがある。サークルが共同部屋なので自分のサークルは誰も喫煙しないが、他のサークルの人が吸っているため、においがきつい。建物内ではせめて禁煙を徹底して欲しい。
- 語学の授業は再履修を除き学生が担当者を選ぶことができないが、担当者によって授業の質に激しく差がある。アンケート(学期末)に書いた内容も全く反映されていないので学校側は、もう少し結果に注意してほしい。授業が破綻していたり、アカハラが横行していたりするが、耐えれば単位がもらえるため中々訴える気にもならず、また担当教員が、学校側に生徒が苦情を言うことを予め牽制するような場合もある。学校側に訴えることができない分、また訴えたときの効果があまり期待できずリスクが目立つ分、インターネット

上に実名で担当教師についての不満があがっているのを目にする。学校にとっても、このことは不利になると思われるので、学生が授業に関して要望を述べられるようにシステムを整えてほしい。また事務員も、親切な人とそうでない人の差が激しく、質問に行っただけなのに非常に無愛想かつ不親切に対応されたり、理不尽に怒られたりするるので、事務室に行くのが負担になる。このことに関しては、ゼミの担当者や授業担当者といった教職員も不満を述べており、授業中にその話を聞くこともあった。親切な対応も仕事の一部だと思うので、もう少し利用者の立場になってみてほしい。学校側は授業に関して、どのようなレベルのものが行われているか定期的にチェックすべきだし、特に語学に関してはクラスによってあまりにも大きな差が生まれないよう管理すべきだと思う。授業の大半、教師が1人で自分の自慢や説教を語りつづける生徒は黙って内職に励んでいるものや、ただひたすら教師の機嫌をとり続けなければならないのは、語学の授業としておかしいと感じている。

- 遅刻や欠席をしたり、授業に出ても話をしたりして、自分が悪いにもかかわらず、テスト前にノートを見せてもら

ったり、自分のぶんのレジューメもとっておいて人に頼む学生が非常に多いように思います。学生証をスキャンして教室に入り、それによって出席をとり、まじめに出席している学生とそうでない学生との区別で何らかのまじめな学生に対する好対応を一刻も早くしてほしいと思います(出席点などの成績評価がなくても、内申点のような存在があれば十分なので)。

- 学生が大学に対して意見を述べる術が少ない。不満を訴えられない。喫煙所が講義棟の前に設置してあるのはおかしい。他大学のようにシェルターを設けるべきである。学部によって事務室の対応がかなり異なり、ある程度は仕方ないと思うが、同じ大学に所属しているのだからある程度は同じ対応をするようにしてほしい。(特に学生の学外活動については、単位などの認め方が大きく異なると感じている。)

3年生

男

- 授業について……教授他授業を行う方の講義に対する熱意、関心及び具体的な配慮をされている先生方が少ない。学生が知的好奇心を持たず学業に関心が向かない一因は間違いなく「授業の

下手」な先生方にあると思う。私語をする学生は非常識だが、出席する意義を感じない講義を続けるのもどうかと思う。校則について……近年、通学ルールが厳しくなっている中で(バイク通学の禁止、自転車に乗ったままでの構内乗り入れの禁止)、歩きタバコが半ば(ほとんど)放置されている点について非常に不公平感を感じます。自転車乗り入れよりも歩きタバコの方が余程学生個人のマナー意識向上、並びに本学全体の社会的評価に直結すると考えます。警備の方が構内を巡回されるということは現状としてはないように思いますが、歩きタバコ撲滅への具体的対応を検討してほしく思います。

- 関学の生徒は勉強することよりも遊ぶことを大事にしているのは確かだと思う。しかし、必要な場面では要領よく努力ができるとも感じている。よって、大学側は学生に対してより期待をして、より高い要求をすることが、学生のレベルアップにつながると考える。また、学生は就職に対して、1回生から非常に興味を示しているし、心配している。大学側の要求が、この「就職」とリンクすることで、学生のやる気は確保されたと考える。そこで具体的な例を挙げると、語学などの授業は、資格試験で使えるよ

うな小テストを頻繁に行い、実用的なものにするべきだと考える。語学の先生は学生の興味の無い話をするのが楽しいみたいだが、そういうところが私も友人も語学に対する意識の低下につながると感じている。しかし、内容が将来的に有効であるならば、より集中して語学に取り組めると考える。また、授業全体で常に感じていることだが、先生方の話し方の技術が低すぎると思われる。人数の少ないゼミならよいが、大講義のときは人数が多い分学生の集中力や緊張は薄まってしまう。そのときに単調でキレのない講義では眠たくなるほかない。よりリズム感があり、たまには学生の興味を引く余談などを交えられるような技術が欲しいです。できれば、大学をあげて、教授のスピーチ力の強化をはかって欲しい。そうなれば、より関学としての実力が深まると考える。以上。

- 私自身、授業の内容には大変満足しています。先生もわかるまで質問にしっかり答えてくれる人がほとんどです。ただ、周りの学生を見ているとイライラすることが多いです。授業中に私語をする者が多いこと、意欲ないのか、ゼミで発言する学生が非常に少ないということ、提出期限が守れない者が多いこと、連絡に対して返信のメール

をちゃんと出さないこと、などが挙げられます。やればできるはずなのに、やらない、能力はあるはずなのに学生生活に対する意識が低いために行動を起こさない。積極的に行動して充実した大学生活を送っている人も確かにいますし、大学側にもそれをサポートするプログラムがあると思います。だからこそ、良い機会がたくさんあるのに活用していない人が多いというのがもったいないな、というように思います。

- 体育会が優遇されすぎている。ゼミにあたりハズレが大きすぎる。授業でうるさい人が多すぎ。マナーがなっていない人が多い。関学は好きだが関学生があまり好きでない。上品なイメージなのに学生が下品。

女

- 設備費がとられている割に、学内のキレイさに差があるように感じる。私は法学部生ですが、春学期始めのアンケートで『トイレをきれいにして欲しい』と1年の時から書き続けていても、特に改善されていないですよね。G号館のレベルとは言いませんが、せめて薄暗いのは何とかありませんか？それだけで大分快適さが違います。夏休み中に看板が増えたのは、とても良かったです。今まであまり縁の無かった校

舎に行くことも増えたので現在とても重宝しています。語学の再履、履修申請が何故ランダム順なんですか？遅刻ぎりぎりの人が真っ先に申請できるのは2時間以上待っていた身としては納得行きません。先着順にして欲しいです。文句ばかりでしたが、統一されたキャンパスの雰囲気はとても好きです。キャンパスの雰囲気で大学を選んだ部分もあります。

- 学内では全面的に禁煙にしてもらいたい。一回生、二回生時の必須の英語の授業のレベルをもう少し上げてもらいたい。今のままでは、せっかく大学受験時に得た英語のレベルも下がってしまう。

4年生

男

- 学部によって事務員のやる気が違う。特に法学部事務はあいさつも返さない、目を見て話さない、職員同士の私語が多すぎると思う。
- 学生証の素材が悪すぎる。4年間しっかりと劣化しないものを使ってほしい。増改築はもういらない。スクールバス（無料）を出してほしい。
- 法学部の事務の方は、厳しくて、愛想がない。大学の看板となる事務員の方々が、無愛

想な態度をとられると、愛着がなくなるのは間違いない。他学部の事務員を見習ってほしい。入学して、期待していた授業とは程遠いものだった。あとは学内の宗教勧誘が多すぎて困る。マイトレイヤについて、2時間ぐらい話されて、生活に支障をきたしていることがあった。

- 学生の自由な意思が尊重されている点は素直に嬉しい。その一方で、「自由な意思を尊重」するため、学校の教職員から学生へのアプローチがなさすぎて、困る事もある。例えば、就職活動について挙げてみると、就職の準備をするためのセミナーは熱心なのに比して、活動が始まって以降、段々と、いやそれ以上に機会が目減りしている。学生の立場からすると、活動を始めてからの方が気付きや不安や、発見が多く、教職員あるいは同じ境遇にある学生同士、話をしたいと思うのである。ほかにも、学校の全般的な事柄に関する投書箱であるが、これは投書しても書面でのやり取りだからか、いまいち説得力に欠け、又すぐには反映し辛いことが多いのか、あまり踏み込んだ回答が見受けられない。これでは、質問者が満足できず、結果として「投書をしても意味がない」という諦めから、せっかくの貴重な意見が出ずに終わり、活発な学校運営が

なされない虞がある。それならば、いっそ、学校の午前中なら午前中の授業を休みにしてでも、（一堂に会して）面と向かって話合いや協議のできる場を設けるなど、広く学校自治を行って欲しい。最後に、資力の乏しい学生にこそ、奨学金を与えるような制度を充実して欲しい。本当に必要としている学生に渡らないのでは本来の「学業の支援」は果たされていないに等しい。

- 成績に関してなんですが、睡眠時間や、体調を崩してまで、授業に参加したにもかかわらず、評価が悪い、単位を落としたのが悔しかったです。もちろん、自身の勉強が至らなかったのは承知なのですが。

女

- 大学の講義について思うことは、講師の講義スキルの差が激しいということです。大学の先生方は、研究活動や論文発表等をされ、学問のプロフェッショナルであると思いますが、“学生に教える・講義をする”ということに関してプロフェッショナルである先生は、少ないと感じます。出席点の有無に関わらず、この先生の授業を聞くことで、自分の考え方や知識を深め、広げられると感じ、出席したいと思えるような講義は非常に少ないです。法学部は出

席を取らない講義が多く、試験にさえパスすれば単位は取得できます。私も含め、2・3回生になると、毎回講義に出席する学生はほとんどいません。ロースクールや法律関係の資格取得を目指す学生でさえ、法律科目の講義に真面目に出席しているとは思えません。資格予備校に通う方が、法律的知識や考え方を身につけられると学生達が判断するからです。私達学生にも勿論、問題があるとは思いますが、もう少し「出席したい」と思えるような講義を、大学側に提供してもらいたい、と思います。

- 法学部事務室についてなのですが、事務員の方の対応が非常に悪いです。私の友人や下の学年の子も言っていました。例えばレポートを提出しに行った時など、無愛想にレポートを受け取り、何か不備があった際には強い口調でものを言われます。なので、何か相談したい事があっても言いづらいです。ツンケンした態度をされて嫌な気持ちになるくらいなら、相談しないでおこう…とってしまいます。とにかくあの対応の悪さを後輩たちのためにも、どうかしていただきたいです。(※何の不備もない時もレポート提出の際、無愛想にされます)。冷暖房についてなのですが、特に夏はクーラーがききすぎて体のし

んから冷えます。冷やしすぎもどうかとってしまいます。

- 学食が少し狭いので、もっと広くしてほしい。
- 関学の施設はとてもきれいで気に入っています。しかし食堂は他の施設と比べてかなり劣ると思います(せまいし、汚ない)。G号館などこれからの学生に必要な施設も重要ですが、今いる学生のことも考えてほしかったです(MAMAの改修は良かったです)。逆に食堂をおさえられれば関学に対する評価はもっと上がると思います(やっぱり三大欲求をつかむのはつよいですよ)。

経済学部

1年生

男

- 授業中に寝るかしゃべるかしている学生は、談話室に行けばいいと思う。邪魔以外の何ものでもない。
- 学生が自主的にやる部分が非常に多いと思う。授業は、大教室で授業をされる先生は、うるさいのを注意せず、淡々と授業しているイメージを持っている。
- キャンパス内を全面禁煙にして欲しい。

- 色々な印刷物が多すぎる。学部棟などに置かれている、チャペルの週報だとか関学ジャーナルとか紙の無駄。減らすべき。図書館にも無駄な書物が多い。一人も借りていない本がいくつあることか、これ以上不必要な本を買うな。集英社・角川・幻冬社文庫などをもっと増やしてくれ。
- 授業が簡単すぎる、英語の関学とかほざいているが、英語のレベルが簡単すぎる。あと、ほぼ全ての授業についても言えることだが、授業がうるさすぎる。ここは、小学校か!?こっちは高い学費払って来てやってるんだ、授業中に、席を固定するとか、授業を監止する監止員を置くとか(まあ、これもレベルの低い対処法だが…)とにかく、学校側は、最低限のことをして頂きたい。後、大学間での優劣を決めたがる教師が多い。うちの大学は、G大学に負けてる～。関学生を鼓舞したいのか、俺みたいなG大学と関学で迷った末、関学を選んだやつは気持ち分かっていったんのか!?後、学部図書館が無いのは恥だね。またここで、授業に関する話に戻るが、教師陣、最悪だな。授業中、うるさいのに注意しないやつはいるし、注意しても、すぐに授業がうるさくなる。そういう教師は、教だんに立たないでほしい。あと、最初にも述べたが、授業が簡単す

ざる。別に教師に教わらなくても図書館で自習していた方が効率良いかも。まあ、要するに、100万も払って受ける授業じゃないね。まあ、僕はもうこの大学に失望したから、旧帝大クラスの大学に編入するけど。それじゃ…今回はこの辺で…サヨナラ。

女

- 関学付属の寮で、上からの圧力が怖いという話を聞きます。上回生に気を遣うことは、集団生活を送る上で大切なことであるとは思いますが、少し過剰である気がします。寮行事を第一優先にしなければならぬがために、クラブ活動や自分のしたいことができなかつたりと、寮の本質がずれていると思います。生活の大きな基盤である寮だからこそ、もう少し自分の時間を落ちついて干渉されずに取れる空間が必要であると考えます。
- 経済学部では、ゼミの活動が活発で、球技大会やディベート大会などゼミの友好関係が広がり、とてもよかったと思う。

2年

男

- 勉強や団体生活の中で、自分の弱みをよく知るようになっていく。上達する志を持っているが、努力するのに根性

がない。いつも弱い自分にまけてしまっている。

- 甲東園から大学までのバスを無料にしてくれれば非常に助かります。また、体育を必修化したり1回生が主役の学祭のようなものを開くことで学生同士の交流がもっと増えればいいと思います。しかし、それ以上に私が気になるのは空き時間などに授業で使用されていない教室が閉められているため、気軽に休める場所がありません。しかし、図書館は非常に落ち着けるし、本も多いし、すばらしいと思います。ここからは、学校経営の問題なので私のような学生が口を出すようなことではないのかもしれませんが、せつかなので敢えて言わせていただきます。学校の広さに比べ、あまりにも学生の数が多いのではないかと思います。お昼休みには食堂が学生で溢れかえり、通学時には他の方の迷惑にもなってしまいます。そして何より学校として落ち着かない雰囲気になっています。新しい学部を作って学生を呼び込むより、既存の学部の質を高め定員も必要最低限にとどめて、本気の学生だけを入学させる方が結局関学の評判を高めて、以前のような輝きを取り戻すと思います。入学してから感じたことですが、多くの学生は入学時に大きな夢を持っ

ていますが、学習意欲の低い仲間引っ張られて、1年後には、学校で「こなす」だけになっています。その学生の責任ですが、少なくとも学生を取りすぎた学校の責任でもあると思います。

- 経済学部 X 科目の授業の教室が小さすぎて、1～5回目は授業開始10分前にはすでに満席。私はろう下で耳をすまして見えない黒板をのぞきこんでいた。それを見た教授のAは見て見ぬふりをし、下を向いたまま私たちろう下で授業を受ける者の前を通る。私は、頭にきて、経済学部で電話した。すると「担当の者が今から行く。」と言ったのに誰も来なかった。さらに「何でもっと早く言ってくれなかった？」と言われた。教授のAは、あの状況を見て教室変更を願い出てなかった。私が電話してなければ、今もあの小さな教室に人が溢れ返ってたことだろう。Aと経済学部で失望し、誠に遺憾である。1～5回目の授業どないするんや。X語の先生のB彼の声の音量は、まるで電話をするトーン。もごもご話し、全く意味の分からない日本語。正直、授業で得るものは皆無と言っていいだろう。時に意味不明なDVDを見せたりして、授業は全く成立しておらず、5分に1回は誰かが文句を言うといった状況だ。X語の日本人の先

生も彼を非難する始末だ。とりあえず得る物なし失う物お金と時間。授業料返せ。時間を返せ。A、B、経済学部
に失望。

- 私はこの大学に入学して、本当に良かったと思っています。施設の充実及び、教職員の熱心さに圧倒されております。この中で思うことがあります。この中で思うことがあるとすれば、教職員を通じて、学生同しや、教職員方と交流の場がもっと増えると、学内環境はさらに活気付くと思
います。

女

- 祝日に授業を行うのはよくないと考えます。なぜなら、他大学の友人や家族は休日なのに、関学生のみ学校に行かなければならなくなると、交流の機会が減ってしまうと思うからです。特に現代社会において、家族の絆や交流の少なさは深刻な問題となっています。それにもかかわらず、祝日に授業を行うことは、これをさらに助長していると思われま
す。教育を行う機関として、今一度検討すべきことであると思
います。
- 経済学部のゼミ選考の際にはおかしいと思うところが多々ありました。ふだん授業にもです単位を落としている生徒が第一志望に受かることや、先輩からの推薦があることには疑問を抱きまし

た。

- 単位をとるためだけに授業に行っているような気がしてならない。積極的に学ぼうと思う授業が、ゼミ、語学、情報科目ぐらいしかない。

3年

男

- 人数の多い授業は非常にうるさく、受ける気にならない。
- 私たちから徴収した無駄に高い授業料が、学内環境整備等に適切に運用されているのかどうか疑念を抱くと共に不透明さを強く感じる。大学の資産運用の実態を明瞭にしてほしい。これは個人的な意見であり、あくまで私の主観的見解に基づく提案であるが、あんなクソ無駄で果てしなく不用かつ心なしかむしろ邪魔な学内案内標識つくるくらいなら授業料安くしろよ。
- 授業中は非常に私語が多い為、迷惑している学生がいると思う。私語についてルールを定めるなり、何か対策をとらなければ、真面目に授業を受けている学生がかわいそう
だ。
- 小テストを実施する授業が多いが、実施する際は予め教
学 Web サービスにお知らせとしてアップしてもらえればありがたいです。テスト前

の「ノート屋」を復活させてほしい。学期末テストの採点基準を厳しめに設定されている教授の方が多いので、もう少し大きい目で生徒を見てほしいと思
います。

- 素晴らしい学校だと感じています。誰にでも自慢し、誇れると胸を張って言えます。
- 少し授業スピードの早い先生と、説明が分からないのに、分かっているだろうと判断して勝手に進め結局困るといったパターンの先生がいて、少し困っている。こちらの知識不足でもあるが、もう少しゆっくりと説明して欲しいし、分かりやすくして欲しい。
- 内部生や推せん入学の学生の多くが学問への意欲が低い気がする。そういう学生が講義中にうるさかったり、単位取得さえできれば良い、という受講態度だったりする。大学に対する不満があったとしても学期ごとの授業評価ぐらいでしか、提起の場がない上に、それらの意見が実現されているという実感は学生にはない。図書館への不満や事務所、他の学生への不満を発言する場をもっと作るべきだと思
う。
- 外国、グローバルという点が優れているイメージを持って入学したが、並だった。

4年生

男

- バイト紹介の機会をもっと設けてほしい。量(バイト数)や認知(紹介があること)について。
- 学内における関学生の二極化が進んでいると感じます。真面目な学生、出席すらしない学生など…色々な学生がいるからこそ「大学」なのかもしれませんが、関学が関西の雄であると、日本全体に示してもらおう為にも、どんな学生でもいいから学生数を確保するという事はしないで欲しいと思います。全体の偏差値を下げても、建学の精神を守らない学生を増やす必要はありません。H大学、I大学の真似をして、全国区になるのは、違うと思います。レベルの高い教授(研究者)、学生で、大学の名を、有名にしていって欲しいと、後輩達にもとめます。
- 大学の中をもっときれいに新しくしてほしい。例えば更衣室とか。

女

- 経済学部のC教授のゼミに所属したのですが、自ら発言する力やモラル、社会人としてのマナー、これらを2年間ですべて彼から学んだように思います。濃い友人関係が築けたのも、このゼミのおかげ

です。学生に、ゼミ活動は不可欠だと思います。ありがとうございました。

- 私は大学在学中の留学経験により視野がとても広がりました。もっと関学でも気軽に国際交流が行えるようにしてほしい。
- 入学当初は、授業についていけないか、心配していたけど、授業に参加していれば、単位はとれ、後は卒論のみとなりました。ゼミ活動では、プレゼン大会などもあり、ゼミの仲間と多くの時間をすごしている間にとっても仲良くなることができました。お世話になったこの大学を忘れません。

商学部

1年

男

- 低レベルな人が多い。
- 授業中意外とうるさい、正直、こんなもんかと思った。

女

- この大学ではクラブ活動における公欠制度がないため、語学などの必修科目において、3回以上欠席すると期末テストが受けられないなど、クラブ活動をしている生徒にとって少し困ります。
- 関学専用のシャトルバスを

出してほしいです。駅から歩くのも、210円を毎日出してバスに乗るのも嫌で学校に行く気にならないと言う友人も、とても多いです。最寄り駅に関学生用の駐輪場もあつたらいいなと思います。生協の食品あんまり安くなって困っています。1限と、2限の間にチャペルアワーを入れるのではなくて、1限の前に入れてほしいです。チャペルに行かない日は時間が無駄になってしまうので1限まで欠席してしまうことも多々あります。関学のキャンパスはとても綺麗で掃除もきちんとされていて過ごしやすくなっていると思います。関学のことが好きな学生は他の大学よりもきっと多いと思います。

- 1回生の英語の授業で、もっと実用的で社会に通じるような授業がうけたかったです。具体的にいうと、実社会に出たときに読み書きができて話せる英語。大学受験の勉強を経て文法や英語の仕組みを理解してその上でどんな英語の勉強ができるかと期待していたのに、結局、高校と同じかそれ以下ぐらいの内容であるのにながかりました。結局は英会話スクールなどにわざわざ行かないとそういう英語を学べないのかなと思いました。なので、もう少し「実用的」な要素を取り入れてほしいです。インタミとかでなく普通

の授業でも。

2年

女

- 関学の学祭の物価は他大学に比べると100円ほど高い。
- この8月よりシンガポールマネジメント大学(SMU)へ留学しています。このアンケートは“SMUと比べて関学はどうであるか?”という視点で回答しました。交換留学生になっていなかったら違う回答になっていたと思います。特にⅡ部については。

3年

男

- 教授はもっと高いレベルの授業環境をつくることを心がけるべき。うるさすぎて授業を受ける以前の問題という授業が多々ある。
- 授業中に私語をする生徒は学生番号を控えたうえで教室から追放してもらいたい。学内がタバコの吸いがらやゴミで汚い。戦争慰霊碑の扱いがひどい。生徒の数に対して学内の食堂や売店が少ない。
- 大学全入時代を迎えた今、大学にとっては大きな決断を迫られた時機となっている。それは、大学の縮小か拡大である。ご存知の通り、関西学院は近年、教育学部と国際学

部の2つの学部を立ち上げた。これはこの大学が大学の拡大化を選択したと言ってもいいと思う。これからますます減っていくであろうパイ(学生)を大学同士で奪いあう。学生を招致するのに必死で資金を集めるのに精を出しすぎると、肝心の内容はおろそかになるのは、よくある話だし、実際、学生として関学に通っていると、そういったことを実感する機会も多い。また肝心の「関学」ブランドも就職活動の際の効果がうすれている様である。こういう時こそ、原点に立ちかえり、大学が若者の4年間を通して、若者に提供できる、又はするべきサービスは何なのかを見つめ直す時であると思う。大学の拡張という選択肢の中に、そういった考えは見付けることができないと思う。

- この大学はもっと学生の提案する企画にもっと乗っかってほしいと考える。学生に失敗を体験させるのも大学の役目であるので、もっと学校の経営人は関学の学生を信頼しても良いのではないだろうかと思う。もっと学生のアイデアを生かして欲しい。もっと学生にチャンスを与えて欲しい。きっとそれが関学らしさにつながり、他大学とは違ったアイデンティティが自然と学生側から表われてくると思う。

- 全体的に何か物足りない。

- 中型のバイク通学を認めてほしいです。くだらない授業が多い。もっと有意義で、学生が選ぶのが困るくらいの授業をたくさんふやしてほしい。

女

- この大学は環境に恵まれた大学であると思います。学内の美化意識の高さは他大学には絶対負けることのない強みであると思います。授業を快適に受けられるように教授や職員の方が常に配慮してくださっていることも感じます。職員の方は特に優しく、道を聞いたときに親切にしてくれました。また、エクステンションプログラムの講師の方に大変お世話になったことも印象に残っています。キャリアセンターの方も親切な方が多く、相談をしやすいです。この大学は、キャリアセンターやエクステンションプログラムなど授業以外のサポートがものすごく充実していると思います。私は、就職活動を控えているのですが、この大学でしっかりサポートを受け、自分が努力さえすれば明るい未来が切り開けると思っています。これからも暖かいサポートをよろしく願っています。

4年

男

- D先生が作ったアンケートならまたやりたいです。
- 商学部では毎年 100 人近くがゼミに入れていない。単純にゼミに入る気の無い人もいるが、多くの人は、勉強したいのに、ゼミの数がたりていないため、ゼミに入れていない、という状況になっている。この状況は改善したほうがいいのではないかと思う。
- 大教室の授業では一部の生徒が騒しい事が多い。
- 体育教授の質が低いと思う。私が大学2年時に、とても許し難いパワーハラスメントを受けました。彼らは関学の質を下げている。E先生、F先生。
- 中学部から関西学院に入学して早 10 年目。フットボールと出会ってからも 10 年目。本当にこの大学が好きやし、**FIGHTERS** が好きだ。しかし、建学の精神 **Mastery for Service** は中・高・大と規模が大きくなるにつれ、うすくなっているのが残念。クラブ活動をのぞいて学生生活を考えると中学部が最も充実していた。
- 関西学院の何が自慢できる? と思ったら、キャンパスのキ

レイさや、就職率の高さといった所です。正直、大学で何を学んだか、と聞かれても、ゼミのことしか答えられないし、私の周りでも何も言えないという人が多くを占めています。やはり自分の選んだ学校で恵まれた立地と施設があるのだから、特徴的で魅力的な、かつ他に自慢できるような授業が欲しかったです。義務教育との違いというか、システムの違いを強く感じます。私は関学に中学から入りますが、学校と生徒、教師と生徒の間に大きな隔たりがあり、他に自慢できないことを少なからず悔しく思っています。サークル活動で役職に就いていなければ、自分を燃やせる場所を見つけられず、クズ人間になっていたかもしれません。そうなる就活、ひいては今後の人生に響いてきます。学校主催、もしくは学部主催で何か学生が他ではできない行事を実施して欲しいです。多少きつなくても魅力を感じるものであれば必ず学生は参加すると思います。何か思い出を、作りたかった。これが、10年関学にいた私が思う、大学への思いです。

- 学生の融通が効かない。傲慢な教授が多い。授業料が高い。お金の使い道に疑問がある。学部や生徒が増えているのに食堂や図書館はそのまま

なる。

- 全体的に授業をしている先生方に学生に興味がない人が多すぎます。平気で大声で話す学生や弁当などを食べる学生がいるのにも関わらず知らん顔で講義を進める先生がいる。これはやはり問題なのではないでしょうか。もちろん私たち学生にも非があります。授業をなめています。ただその中でもしっかりと学生と向き合って講義をして下さる先生もいます。先生同士で話し合うなどして意識を共有してもいいんじゃないでしょうか。また厳しいルールを設け、学生側にもしっかりと自覚を持たせる事が必要だと思います。先生側から履修を停止できるなどもっと緊張感を持った講義になることを期待します。最後に商学部の事務室の方の対応があまりにも冷たいというのはよく聞きます。
- ①学業・アルバイト・長期間の就活の3つの同時進行は精神的に苦痛。落ち着いて勉強できないので企業の採用は4年の10月以降にして欲しい。一年先も不透明な経済情勢の中で、企業にとっても早期の採用活動はマイナスである。②気楽に教職員に相談できない。

女

- 関学商学部の語学の日本人

の先生（特に英語）は、本当にくだらない授業をする先生が多いと思います。もっときちんと英語力があり、教える内容の目的意識の高い先生を雇って欲しいです。スポーツ推薦で入学した子が単位をとれるようにとの配慮なのか、中学生レベルのような授業をしたり、ただ単に訳して、文法説明もしないような授業があったりで、本当にガッカリです。他学部の英語の授業がどうなのか知りませんが、外部から「英語の関学」と言われているのに、くだらない英語の授業をしている日本人講師にあきれます。こんな授業を受けているなら、単に TOEIC 対策をしてきていた方が英語力アップになると思うし、時間の無駄ではないと思います。商学部の英語担当している G 先生、H 先生、I 先生の雇用は、本当の考え直して頂きたいと思います。未来の関学生のためによりしくお願いします。

- 学生と教授の関わりがあまりない。ゼミの教授としか触れ合う機会がないのが残念。聞きたい事があっても面識のない教授には聞きづらい。向上心を持って勉学に励む学生が大半であると思うが、そうでない学生も少なからずいる。そのせいか授業中に私語をして迷惑をかける学生がいる。注意をする

教授もいるが、注意しない教授がほとんど。授業に集中しなくてもできないことがしばしばある。

- ☆関学の大学祭は自治学祭ということで、完全に学生の手で行われているが、例年変わらず学生には「学祭を開催したい」という声があり、実行されるものであるのに、署名を集め集会を経なければならぬのは本当に無駄なことだと思う。学祭は大学側の PR としても大きな成果があります。それに尽力する学生達は、たった4年の大学生活の多くの部分を徒労しており、そのことに配慮しないで毎年同じことが繰り返されるといえるのでは、彼らは大学側の犠牲者です。私は、学祭実行委員とは全く関係ないのですが、傍から見るだけでもそう思います。☆六総部二自治会についても同じことが言えます。文化総部等は自分の活動のみで、あまり六・二について考えずにすんでいますが、宗教総部、体育会、総部放送局、財管・会管などでは純粋に彼らが集中したい活動以外の部分で、「学風の振興」や「学生会費の還元」等について頭でっかちになり考えすぎています。自分達がイキイキと本来の活動に打ち込めばそれで良いのに、大学側との関係を考えることに時間を割きもったいないです。それがム

ダだと気付くころには引退し、卒業を迎えていて同じことが繰り返されています。今の学生は、昔の学生運動をしていた様な学生とは全く違い、従順で柔軟なので、大学側が直ちに学生会費の配分や管理体制について一緒に考え、よりよい道を探ることが大切です。☆平日にかかる祝日を休日にするか否か、大学が決めるのはおかしいです。学生の意見を取り入れて下さい。新校舎を作るよりも、もっと違うお金の使い方を考えてほしいです。研究きかんは美しいのに学生会館は汚いです。☆もっと学生がチャペルに参加すれば良いと思う。宗教主事の先生も工夫されていますが、普通の教職員の方も協力をお願いします。特に商学部の教員は興味がなさすぎると感じます。

理工学部

1年

男

- 神戸三田キャンパスでは、タバコの販売は取り止められていて非常に良い事だと思うが、上ヶ原キャンパスでは、まだ売られている事は、驚きであった。私は、遠距離通学者であり、片道2時間半程かけて通学しているが、やはり通学距離が長くなると、その分遅延が増えてしまう、電車が遅れると、新三田駅から関

学へのバスが 20 分弱来ない事もあり、不便を感じている。

- 学問だけでなく人間性が非常に優れている教師（教授）が少ない。
- 授業中の私語など、授業に対してのモチベーションの違いなどが気になる。
- 体育に関して、ある 1 つの競技について重点的に行なうのではなく、全般的に幅広く色々な競技に携わりたい。水泳は要らない。体育の授業数（種類）を多くするか、受講できる人数を多くするかしてほしい。また、授業を行なうのが下手な教授をどうにかしてほしい。授業を抜き打ちで公表せず、講師に分かりづらいうように監視する人を用意しても良いと思う。また小人数制の授業に関しては、隠しカメラでも良いのではないかと。担当する講師によって、授業に難易の差がでてしまうのはおかしいと思う（同じ科目なのに）。あと、学期末に実施される授業アンケートは本当に反映されているのだろうか。それを疑問に思うほど、グダグダな授業があるように感じられる。特に、自由選択科目の講師は、明らかに自己満足で授業を行なうように感じる。結局は過去問を入手できない学生は落とされるのか。ところで、私は理工学部所属なのだが、

X 科目の試験は、あの分量を、その場で文章を作成して、解答用紙に記入するのは、本当は不可能のように感じる。自分の意見を語りたのに時間が足りなさすぎて十分に書けない。自前に問題文を告知しても良いのではないかと。また、正直のところ、X 科目のテストで、大量の文章を解答用紙に書き込んでいる人は、過去問を入手できて、出回っている解答をそのまま書き込んでいただけである。これはおかしいと思うし、担当教授の J 氏は殆ど生徒が全く同じ文章になっていることに気づいていないのか、不思議に感じる。

- 図書館の施設が整っているので便利で利用することが多い。しかし 3 階のコンピューター室が少しうるさいので残念である。
- 三田という土地は素晴らしい土地だと思うが、関西学院大学は総合大学であるので全学部の交流がスムーズに行われるように、1 つのキャンパスにして欲しい。通学が大変です。
- 電車を利用しているのですが、新三田から学校までが遠すぎるし、交通の便がわるすぎます。KG リンクをふやしてバス代も安くしてください。

女

- 授業内容は、教科書に沿った内容であることが多いが板書はそれをまとめただけの内容であることがとても多いので、もっと具体的なことも講義で教えていただきたいです。
- 三田キャンパスは二学部しかないということもあって、居場所があるし、楽しい深い人間関係をつくれると思う。

2 年

男

- 「ただただ仕事をこなしているだけ」と感じる教師が多いと思います。あまりにも教科書まる写しのような板書などされると、教師側が本当に理解しているのか疑ってしまいます。教師というからには、教えることのプロである必要があると思いますので、質の悪い授業を行う教師はなくして下さい。高い授業料を払っているのがバカらしく感じます。ぬきうちで授業をチェックするなどしてほしいです。本当に困っています。
- もっと単位をとりやすくするべきです。
- 三田キャンパスの食堂のメニューをもう少し増やしてほしい（バリエーションが少ないと飽きるから）。

- 講義を受ける部屋がとても暑いです。春学期は冷房が入る時期よりかなり早くから教室が暑く、冷房が入らないだけでなく、風通りが悪いので、窓を開けても意味がありません。換気のシステムを設置するなど対策を取って欲しいと思います。また、パソコンを使う授業や大人数の授業は、今年は特にそうでしたが、10月中頃でも暑いです。なので冷房を入れる期間を長くしていただけないでしょうか？ 次に自習でパソコンを使用する時なんです、僕は理工の学生なので、VI号とIV号館を使っています。人が多くて利用できない時は事務に申し出てIII号館も使っていますが、それでも利用できない時が時々あります。もう少しパソコンが使える部屋を増やしてもらえないでしょうか？ また、食堂についても席が少なく、新食のパンの売り場がなくなったことにより、混み方が前より改善されていません。この点も、もし次に建てるなら、考慮していただきたいです。最後に教師についてですが、いくつかの授業で先生の書く字が小さく、雑で判別できません。僕は視力が両目とも1.2以上ですが、最前列でも見えない授業があります。また、マイクがあるのに、それを使わず結局聞こえない授業もありました。こちらから字が小さいと申告しても、君の目が悪いと笑われたこともありました。生徒からではなく、事務の方からも呼びかけてもらいたいです。
- 神戸三田キャンパスは学部のある他のキャンパスと比べて冷遇されている気がします。
- 上ヶ原と三田キャンパスとで、図書館や、食堂などの、充実感が違いすぎる！もっと、三田キャンパスに力を入れてほしい!!
- 食堂のメニューをもっと増やしてほしい。2年目になると飽きて食べる物が無くなってくる。
- 授業について:この人ほんとに大学の教授なの？って思う人が多い。年よりが多いもっと若い先生を取り入れるべき。授業がへたくそな人が多い。教科書に書いてあることを同じように黒板に書いている教授が多い。授業に出る意味が無い教科書と全く同じため。大学の授業は基本つまらない、何のおもしろみもない。この授業将来何の役に立つの？って思うことが多くある。もっと時代にあった授業をするべき。関学来ても尊敬できるような先生は、誰もいない。授業や人間性どれも平凡。論文や学術的にすごい教授は多いのかもしれないがつまらない大人ばかりである。魅力的な教授は、全くいない。もっと学校改革をすべきである。得に授業の質、先生の人間性や質など。新しい風を取り入れるべき。J 大学や K 大学など今まで無かった分野の授業をしている所もある。今の時代のニーズにあった授業や先生を考える必要があると思う。このままでは、関学は、落ちぶれる一方である。すでに世間の評価は落ちぶれている。
- 授業の担当教授により評価基準に全く統一性がないため、単位取得、GPA 評価に対して不満が残る。
- 待っていても楽しいことはやってこない。
- 基本的に上ヶ原はとても過ごしやすいです。しかしながら、喫煙マナーが大幅に欠けているな、とは感じます。B号館の前の木製ベンチが、火の不始末からか、変な煙をあげていたりもしたので、学校側も、もう少し積極的に禁煙を推進しても良いのでは？と思います。他校の友人からも「関学の学生マナー悪くない？」と、言われたりするので、学校のイメージ的にも良くないと思います。
- 現在、三田キャンパスに通学しているが、非常に通学が不便である。駅から離れているため、バスを利用しているが、

本数がかなり少なく、始発、最終バスもそれぞれ関学発着が8時台、21時台となっている（三ノ宮～関学間）。これでは、朝早くから、また夜遅くまで勉強できない。平日の日中、夜、休日はバスの本数が30分～1時間に1本の本数である。よって、通学の改善を希望したい。また、設備に関しても不足していると感じる。理工学部があるキャンパスであるにも関わらず、パソコンの台数が少なく、授業の空き時間等でパソコンを使わなければならない課題をやろうとしてもできない。また、自習スペース、部屋も少ない。無線LANが利用できる場所もかなり限られており不便である。さらに、生協や食堂に関しても上ヶ原キャンパスと差があると感じる。昼休みは特に食堂が混雑しており、Ⅱ、又はⅢ限が空き時間でないと利用しづらい。なかなか改善は難しいかもしれないが、このままでは三田キャンパスで勉学に励みたいと希望する人が減るのは確実だと感じる。是非とも、改善を要求したい。

- 関西にはせっかく L 大学、M 大学、N 大学という素晴らしい大学がたくさんあるので、これらの大学に追いつくため、学生間の交流を深めた方がいいと思う。さらには共同研究などもすれば関学にもメリットがある。関学は関

西では知名度はあるが、関東や中部地方では全くといっていいほど知名度はない。僕は愛知出身だが、名古屋では O 大学と関西学院の区別がついていない人がほとんどである。しかも「かんさいがくいん」とほとんど読んでいる。関関同立と言われて、P 大学と Q 大学は有名なのに自分の大学である関西学院が知られていないのはとても悲しいことである。よってもっと宣伝して知名度を上げてもらうことを強く願う。スポーツに関しても同じことが言える。体育会も強いところは強いが、差がありすぎるし、関東との差が大きい。僕も水球部に所属していてインカレに出場したのだが、関東のチームは関西のチームと比べものにならないくらい強かった。もっと強くしてクラブでも大学の知名度は上がると思う。スポーツ推薦の枠を増やすなどしてもっと有名にしてほしい。

女

- 三田キャンパスの事務室の対応が腹立つ。サークル活動を“させてやっている”感を学生に表し、学生が地域貢献をしようとするのを、その対応がめんどくさいからなのか、嫌がる。もっと事務室は学生のことを考えるべきだ!!特に総合政策側!!!

3年

男

- 理系では純粋な学問が多く学べるので、その力は一生ものになると思う。単位を取れる人、取れない人の差が大きい。それは学力、努力の差でありしかたないが、取れない人にはかなりしんどい状況であり、モチベーションが保てない様子がよく見られる。高校のように、つかまえて補習まではしなくていいが、大学側から何らかの助言、働きかけがないと、今の学生はたち直れないと思う。「いつでも相談にのるよ」といっても、そういうなえた人は相談しに行かない人が多数なので、一定以上単位の取れてない人には、教授が電話するくらいでないと思う。学生は何とかしたいと思っているので、そこまでしてあげると、救われる人も、多くいると思う。
- 時間割と制限単位数について教えてもらいたいことがあります。まず時間割なのですが自分は物理学科数学専攻なので、数学と物理の科目両方をとらないといけません。自分だけでなく同じ専攻の友達も言っていたのですが時間割の組み方に問題があるということです。ではどういふ所に問題があるかというところ、かぶってしまっていてどちらか一方しかとれな

い科目、その時間帯が多いこと
です。例えば今年の春学期、
月曜2限「デモンストレーシ
ョン物理学Ⅱ」と「物理学序
論」があるのですが共に物理
科目で両方取りたかったと
いう数学専攻の人が多かつ
たです。また水曜4限の「関
数論Ⅰ」と「力学Ⅱ」、木曜
2限の「数学教育法A」と「確
率と確率分布」、金曜2限の
「電磁気Ⅰ」と「代数学Ⅰ」
が両方とりたかったという
声を数学専攻だけでなく物
理専攻の人からも多く聞き
ました。特に木曜2限につい
てはどちらも教職をとるの
に必須科目であるため、かぶ
ってしまつては非常に困る
ということです。確かに基準
年度は違い、勉強せず or 不
足で落とす方が悪いとか、後
先のこと考えずに当時取ら
なかった人が悪いという意
見、先生や教室の都合もあり
ますが、学生もなんだかんだ
で必死なのと、意欲をそがな
いために、カブリすぎないよ
う時間割を調せいしていただ
きたいです。お願いします。
また秋学期でも「量子力学
Ⅰ」と「構造フォノン」「電
磁気Ⅱ」と「電子物性」と「代
数学Ⅱ」、「熱力学」と「電気
力学」がかぶつたため両方と
りたいという声を多くきき
ました。次に単位制限ですが
物理学科は3回生で24単位
というのはちょっと少ない
と思います。物理専攻の人は
実験が3単位か多くの科目

は2単位のため1単位余つ
てしまうと、独 or 仏語があ
るとはいえ多くの方は一般
教養はうまっているのと、進
級がかかってこの春秋学
期の余り2単位は大きい
ので、24を25か27くらいに
していただければよいと思
います。現実、去年は1/3
以上が留年しているため学
生にも問題点はありますが、
少しでも多くの人を進級さ
せるべく事務側も改善する
必要があると思います。また
自分たち数学専攻でも物理
についてもっとくわしく学
びたいとか「関数方程式論」
で微分方程式を扱う際、物理
の「量子力学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・特
論」、「物理数学入門Ⅰ・Ⅱ」、
「電磁気Ⅰ・Ⅱ」、「電気力学」
の知識があると助かるとい
う話をききます。教室の収容
人数の問題もあり難しいで
しょうが、関学を学生がしっ
かり勉強できるすばらしい
大学にするため、時間割と制
限単位数をしっかりと見直し
ていただくことを学生の立
場からお願いします。

- 総合政策学部の事務員の態
度が気に入らない。たまに利
用とした時に横柄な態度で
学生と向きあう。親切にしよ
うとする気はないのか。IV号
館の中では携帯が繋がりに
くい。

女

- 私は神戸三田キャンパスで

登録団体の代表をしている
が、三田キャンパスでは学生
主体の活動のための設備が
整っていないと常々感じる。
例えば、登録団体に与えられ
る部室は、2～3団体で数畳
一間であり、決して充分であ
ると言えない。屋内活動しか
できない団体の場合、絶対的
に活動場所が少ない。今ある
クラブハウスと同様のプレ
ハブのものでいいから、サー
クル棟をもう1つ建ててほ
しい。学園祭やサークル活動
なども、全てが上ヶ原キャン
パス中心に進んでいる。本キ
ャンパスが上ヶ原であるの
だから仕方がないが、学生活
動のしやすさは、キャンパス
に関係なく学生全員に平等
であるべきなのではないか。
三田キャンパスにある各学
部も学科が増設され、学生数
も増えて、それに従って学生
活動の数や種類が増えている
のに、学生活動のための施
設数は全く変わらない。これ
では、いくら学生同士が働き
かけても、各団体は発展する
ことができないのではない
か。通学にも時間がかかり交
通の便も良くはない三田で
は、「帰宅時間が遅くなりす
ぎるから」という理由で学生
活動を諦めている学生が多
数いる。むしろそんな学生
の方が多いのかもしれない。た
だでさえ活動しにくい中、こ
のままでは大学によって更
に活動が縮小されるのでは
ないかという気がしてなら

ない。上ヶ原団体並に三田の団体が活発になればと思う。

□ 理工学部は、他学部 비해 単位取得に対する採点基準が非常に厳しいと感じます。私は授業中に課されたレポートを提出し、かつ試験でしっかり解答したにもかかわらず、0点で単位を落としました。このような状況は私達学生にとって厳しく感じます。理工学部・物理学科では、3分の1が留年しているという事実があります。これでは学生は苦しむばかりです。採点方法や基準を見直し、改善してください。よろしくお願ひ致します。

□ 祝日はまだしも、創立記念日に授業があるのはどうかと思います。また、神戸三田キャンパス⇄上ヶ原キャンパス間のシャトルバスの値段が高いと思います。同じ大学のはずなのに障壁を感じます。本当にどうにかしてほしいです。

4年

男

□ 教科書に書いている内容をそのまま板書するような先生もいますし、「キミ達は分からなくてもいい」というような先生もいます。確かに、学生と教授では勉強をしてきている年月が違うのです

ぐに理解できるとは思いませんが、そこを分かりやすく教えてほしいです。講義だけ聞いて理解できることは少ないのですが、自分で教科書を見て予習等をする、先生方の発言内容やノートの内容は自分で理解できることも多いので、授業は何の為にあるのだろうと感じる事もあります。私のキャンパスの周りは何もなく、ご飯を食べる＝生協になってしまうのもう少し飲食店を増やしてほしいです。誰もがリーズナブルな値段で食事したい訳でなく、ある程度支払ってもいいものを食べたいという人も中にはいます。

□ 私はもう9月に大学を卒業しております。大学生活は体育会での部活動を中心にとっても良いものでした。学校を感じる、学校の名を背おうととも良い機会でした。そして、愛校心(?)はとてもあります。一方、不満に思うことは多くありました。1つに、学生中心、学生のための大学ではなく、“事務員のための大学かここは”と思うことが多かったです。今、具体的には書けないのですが、学校で決まっていることだからとか、事務の決まりだからという返答を得ることがありました。2つ目に、学校の質です。私は体育会の部活では **Mastery for Service** について考えたり良くきたえられ

ました。しかし、今、関学の一部の学生のそこの悪さが社会のメディアなどで耳にします。とても悲しいです。最後に、理科系でも強い大学にしてほしいです。

□ ただ大学の運営資金の為に、学生の募集定員を増やし、結果として大学の質を落とす大変短絡的な大学側の姿勢が感じとれる。総合政策学部と新たに開設された国際学部の明確な違いが学生側に伝わっていない。上記に述べた“大学側の無能さ”を表す事として、学内での笑い話とさえなっている。在りもしない“関学ブランド”を売り出すことに、嫌気がさす学生が多い。理工学部の事務においては言葉に表せないほどひどい状況である。具体的に言えば、学生の呼び出しを出しているにも関わらず、どうして呼び出したのか分からないといった連絡内容の伝達がされていないことがあった。そもそも、業務内容を細部まで把握している人が少ない。学内 Web サービスのバグが多い。中途半端にアップデートされてはバグがあるので、学生の不満が多い。他大学に比べて、成績優秀者に対する処遇が良くない。授業料免除枠の拡大を考えてもらわないと、関学に魅力を感じず、他大学に進学する人が増えると思われる。

女

- 三田キャンパスには学生が空き時間に時間をつぶせるような場所(例:カフェなど)がないため多くの学生が困っているように思う。深夜まで食堂が開いていると研究室の学生にはありがたいです。
- 神戸三田キャンパスに通っていますが、昼食をとるにあたって食堂の席が足りず生協でお弁当を買い昼食とするということがこの4年間多くありました。上ヶ原キャンパスでは多く食事をする場が設けられており、神戸三田キャンパスにも充実を望みます。また、教員免許を取得するために実技の体育の履修が必要ですが、抽選で何度も履修することができず4回生になるまで履修することができない人もいます。4回生では、ゼミだけでなく実験に追われてしまうので4回生で体育実技の履修をするのはしんどいです。前と同様に上級生から優先的に(3回生くらい)体育実技が履修できるようになると良いと思います。または事前申込の枠を増やして頂けると嬉しいです。

1年

女

- 図書館が広く、設備が整っていて私は好きです。「X科目」は1年生が必修の授業ですが、学部によってテストの難易度があるのは不公平です。例)総合政策学部→レポート+テスト(記述式)、文学部→テスト(マーク式)、これで単位を落とす人がいるのは仕方ないのでしょうか？食堂のごはんいつも美味しいです！ありがとうございます。
- 授業は楽しいし、ためになることが多くあつかわれている。生活については“青春を楽しみたい”みたいな学生が多くいるけど、みんなはみんな、私は私だから、私は、自分のしなければいけないこととしたいことをしようと思う。以上。
- 緑が多く、手入れが行き届いた環境はとても気に入っているが、外観にお金をかけすぎでは？私は三田キャンパス生ですが三田はパソコンや図書が少ないと思います。ECの授業では毎日のようにたくさんの宿題、課題が出るので、授業の空き時間にそれらをやりたいのですが、パソコンが不足しているため、できません。また、三田

キャンパス周辺は下宿できるようなアパートが近くにないので、友達の家パソコンを一緒に使ったり、ということが、授業の空き時間だけでは時間が足りず、できません。外観にお金をかけるより、パソコンを増やしてほしい、図書館をもっと大きくしてほしい、と友人とよく話しています。

- 三田キャンパスは多くの学生が遠くから通学しているにも関わらず、授業の出席率は割と高い方だと思う。それは人数が少ない分仲間意識が高まっており、また、学生同士が知り合える授業(「英語コミュニケーション」など)が多いためだろう。英語コミュニケーションは英語の力を伸ばすだけでなく、上級生と下級生が交流できる場としてとても良い授業だと思う。授業内で上級生と下級生が交流できる授業は意外と他にない。通学などの都合でサークル活動が行なえず上級生と関わりが少ない生徒には、特に役立っていると思う。私は三田キャンパスに通っているが上ヶ原キャンパスの近くのアパートで一人暮らしをしている。その際シャトルバスを利用しているのだが、片道300円というのは高いように思える。私のように通学で利用している学生も多いが、クラブ活動のためだけに利用してい

る学生も多い。三田キャンパスには公認団体がなく、公認同好会の数も少ないので、本当は多くの学生が上ヶ原キャンパスまで行って活動したいと望んでいるが、2つのキャンパス間を結ぶシャトルバスが有料ということで活動に参加するのを諦めている学生が実際に多くいる。もしシャトルバスが無料化されれば、関学のクラブ・サークル活動はもっと活発になると思う。関関同立の R 大学は京都と滋賀のキャンパス間を結ぶ無料のシャトルバスがあると聞いたことがある。関学もぜひシャトルバスの無料化を試みてほしい。

□ 授業ごとの難易度が全然違うので、それごとに我々学生の受講態度が異なるのは仕方無いと思う。春学期にとっても単位を落としてしまい、学校に対して消極的な気持ちです。四年通って卒業するのは大変だと感じています。

□ 三田と上ヶ原の食堂の違い。一緒にすべき。学祭の規模の違い。交通手段のなさ。校舎はもっとキレイだと思っていたが、そこまでキレイではないと思う。上ヶ原のタバコ。どこにでも捨てすぎ。三田のロータリーから食堂の中庭にある怖い通り道をキレイにするべき。怖い。学校から三田方面へのバスが少ない。

困る。バス代が高い。原付を置いてるとこの使ってなさそうな原付をなくしていくべき（三田）。車の駐車場代はタダでいいと思う（学生は）（三田）。保健室の場所が分からない（三田）。

2年

男

□ お金の使い方が理解できない。学内の美観は確かに重要ではあるが、本来大学という場は社会的な予備経験を養う場であるから、より意欲のある学生に対して様々なニーズに応える課外活動や実用的な施設にお金を使いなさい。また、教授と関わり合える機会が非常に少ない。学部の教授ならまだしも他学部の教授の連絡先すら掴めないのは異常です。

女

□ 学生と教授との距離が遠い。不必要な物のリニューアル（今年度の夏期休業中のコンピュータの一括最新化等）が多いため、学費が非常に高い。学費を安くし、無駄な出費を防いでほしい。上ヶ原キャンパスと三田キャンパスの図書館やサークル、部活などの充実度の格差が大きい。もう少し、上ヶ原キャンパスに行きやすい状況を作してほしい。学校の景観がきれいなため、学内で気持ちよく過ごせる。

□ 学生の意識の持ち方に差があるように思う。特に講義中は、前の方の席に座って話を聞く生徒と、後ろの方の席に座って頻繁に会話をしたり、ゲームや飲食などをする生徒との違いが目立つ。これまでも何度か、注意を受けた学生と教授とが授業中に口論になる場面があり、授業内小テストや講義の時間が30分以上失われることもあった。一人一人の意識や興味に差があることは当然だとは思いますが、講義の妨げになったり注意を聞き入れない生徒に対して、大学はもっと厳しい対応をすべきではないかと感じている。

□ English Communication など語学における非常勤講師には、授業に対して積極的であり意欲を強く持っていると感じる講師が多いが、それ以外、特に、教授などはそう感じられる講師が非常に少ない。シラバス通りに授業を進めない事もよくある例である。またそれに対し抗議してもクレーム扱いされまともに取り合ってもらえない。気に入らないなら単位を取らなくて良い、といった扱いを受けた。事務室も同様である。たとえこの学校、学部に対し不満がありそれを訴えてもまともに取り合っていない。追い返された経験もある。私はその経験を通じて、学生の言葉の無力さを

- 思い知った。私は自分の学部の事情しか知らないが、この学校は生徒の意見を取り入れる体制があまりにもなっていないのではないだろうか。私の意見は本学生の大多数の声を示すものではないが、しかし、このような考えをもって通学している生徒もいる事を理解して欲しい。この私の意見が役立てられ、本学の教育的向上をもたらすきっかけになる事を望んでいる。
- 私は三田キャンパスに車通学をしている者ですが、車通学に切り換えるまでは高速バスと路線バスを利用しており、バスの本数の少なさに悩みました。三田に下宿している友達は毎日、片道 330 円程を支払って通学していることに不満そうです。私の家は三田とは逆方向だったため、Nikopa の徳用が適用されなかったり、本数が少なかったり、というのは仕方ないかとあきらめる部分もありますが、せめて三田の下宿生には無料シャトルバスを用意してあげてほしいものです。
 - 総政はあまり真剣に勉強していなくても単位がもらえるのに、理工は厳しい教師が多いのか、単位を落とす者が多くいるので、理工の単位を、もう少し取りやすくしてもいいのではないかと。
 - 私は総合政策学部なので三田キャンパスに通っています。分校の方に通っていて、よく感じるのは差別感です。ある講義が三田ではない、とか、情報すらあまり回ってきていない気がします。時々自分が関学生でないような気になることがあります。もっと上ヶ原と三田をつなげるイベントが多くあったら学生たちも、もっとお互いを意識するのではないのでしょうか。
 - 三田キャンパスにもっと利用できるせめてカフェテリアやレストランを作ってほしい。食堂のメニューの値段が上ヶ原に較べて高くて量が少ないので公平にして欲しい。駅までのバスの本数、夜間の本数を増やして欲しい！就職説明会が三田キャンパスには少ないので増やして欲しい。三田キャンパスから上ヶ原キャンパスまでのバスの運行を増やして欲しい。図書館などでのパソコンの数量が少ない。上ヶ原キャンパスでは入って可能な芝生があるのに、三田キャンパスでは入れないのはおかしいと思う。関学の総政学部は、よく勉強させてくれて、他学部や他大学よりも充実して素晴らしいと思う。これに較べて施設面やイベントが充実していない。学食が混みすぎで、食べれないこともある。学生が無料で使用できる
 - ジムを三田キャンパスに作って欲しい。
 - 授業のスタイルが、やはり、先生が話して、生徒が受け身的なことが多い。私はもっとディスカッションや、生徒も巻き込んでくれるような講義にしてもらえると、満足できます。ただ、教授にこのことを言うのは、気まずいので、この場を書いておきます。
 - 図書館や講義室、研究室など、学生の勉強環境はよく整っていると思う。また、三田キャンパスは2学部しかないということもあって、キャンパス内の人と仲良くなれやすいと思う。ただ、最寄り駅から遠いのが、時間とお金がかかり、不便。英語コミュニケーションの授業の負担が大きい。
 - ゼミに関することですが、ゼミシンの説明ではプレゼンの練習を主にするとのこと、教授もプレゼンの練習と言われているのですが、内容が文系の自分達には難しすぎる為、内容を理解するのに精一杯で全くプレゼンの練習になりません。プレゼンの練習ができると思い、現在のゼミを選択させていただいたのに少し満足していません。ゼミ生の大半が思っていることを書かしていただきました。

3年

男

□ ゼミに関するのですが、ゼミシンの説明ではプレゼンの練習を主にすること、教授もプレゼンの練習と言われているのですが、内容が文系の自分達には難しすぎる為、内容を理解するのに精一杯で全くプレゼンの練習になりません。プレゼンの練習ができると思い、現在のゼミを選択させていただいたのに少し満足しておりません。ゼミ生の大半が思っていることを書かしていただきました。

□ 授業中に態度の悪い学生が多い。また、彼らを厳重に注意する先生がほとんどいない。非常に不愉快であり、学業への気持ちが削がれる。

女

□ 近年の大学生による薬物乱用が未だにされているのか、そうでないのかがとても気になります。

□ 大学でどう過ごそうが、結局は周りの環境のせいにするのではなく、自分自身がどう頑張るかやと思います。

□ 事務室の職員の方の対応が怖く感じる時があり、事務室に行くことに抵抗が少しある。

□ 全てにおいて神戸三田キャンパスはしょぼいと思う。企業説明会もほぼ上ヶ原で開催され、食堂は生協のものしかなく、クリスマスのイルミネーションもがっかりだった。KSCにもレストランやカフェを入れてほしい。また駅から学校までのバスをもっと安くするか、スクールバスを出してほしい。でも一番は上ヶ原に移転させてほしい。

4年

男

□ 危機感を上層部が強く持ち、知的探究の場としての大学を創ってもらわないと困ります。やる気のない教授や職員はクビ。学生のための大学ということをおぼろげにわかってください。保身は邪魔です。命かけてでもこの大学から社会で役割を發揮できる学生を輩出するという強い覚悟を持ってください。関学はぬるいと思います!!S 大学は教授の年齢層がキッチリ分れているとか?あと自分自身内部出身者だから言いますが、つまらない権力闘争があるのなら“全ての人の僕たれ”という言葉の恥です。外部の大人物を喜んで受け入れるだけの気概を持って本気で教育に命をかけてください。

□ 就職セミナーだけでなく、もっともっと色々なジャンル

の有名人や企業家等をよび、講演会をすることで学生の視野も広がると思うし、将来の参考になることが多々あると思います。

女

□ シャトルバス（三田→上ヶ原）の改善を強く希望します。本数増やすか、無料にするか。あの1時間は快適なものとは言えない。

□ 学生の質が低下している気がする。聖和大学と提携したことで大学のブランドも低下したと思う。大学・学生のレベル共に落ちてきていると思う。

□ 同じ学科にも関わらず、ゼミ室があり、パソコンや印刷機、給湯の設備をいつでも利用できるゼミと、ゼミ室すらなく、満足にパソコンも使用できないゼミが存在するのは不公平だと思う。同じ学費を納入しているのに、ゼミの教授によってゼミ生の待遇の違いがあることに不満を感じている。このような差が生じていると学生も本当に研究したいテーマのゼミに入る気がうせることもあると思う。

□ 関西学院大学に入学して、4年が経ちました。就職活動も終わった今、関西学院大学に対する社会的なイメージも人事の方から聞く機会もあり、

客観的に関学を見ることが
ようやく出来るようになりました。即戦力を求め、且グローバル化したスピード感ある世界では関学のような「お坊ちゃん・お嬢さん学校」は受け入れにくいのではないかと思いました。アグレッシブさ・バイタリティというイメージはないからです（全体的に）。私の周りでも就活が思い通りにいったのは帰国子女ばかりでした。なので、海外との繋がり・ネットワークをより意識した授業を大幅に増やしていただきたいと思います。また、国際学部のみが語学に特化し海外留学に行きやすいカリキュラムというのではなく、全学部共通のプログラムでなければ、これから関学生は通用しないと思います。教授陣もご自分の研究だけでなく学生をこの時代に切り込んで行ける人材に成長させるという気持ちを持って授業を構成していただきたいです。後輩たちがより学びやすい、納得出来る就職が出来る美しい関西学院でありますように。

- 神戸三田キャンパスには、研究に専念できるようゼミ室が設けられており、パソコンなどの設備も充実していると感じている。しかし、理工学部や一部の学生にだけロッカーが設けられ、他の学生にはなかったり、グラウンド

にはライトがなく夜遅くまでサークル活動に励む学生にとって厳しい状況だったりまだまだ見直して欲しい点はたくさんある。

- もっと社会とつながりが持てる機会が1回生とかから、あれば嬉しい。何かの企業と協力して、研究する etc.

人間福祉学部

1年

男

- 私が入学してから7ヶ月たち学生生活も有意義に過ごせるようになりましたが、その反面学内の雰囲気というのも理解してきました。私が知る限りでは、勉学にはげんでいる、という生徒は少ないと感じます。サークルや遊びに一生懸命になっている人が多くなっており、自ら進んで興味を持ち勉強する人がいないです。

女

- 私は1回生で、まだ多くの教授のことは知りませんが、教職をとる為の授業で、今年の春学期のK教授の講義は、とても問題があると考えます。
① “私は女子学生が好きです”などのセクハラ発言。
② 出席をとるのに40~60分位かける。
③ “私の講義に対する指摘があったが、私は私のやり方をつらぬく”という態

度。④毎回話は自分のこれまでの経験話。ひどい時は、終了15分前に本題に入るまで、関係のない自慢話が長くこともあり、生徒の間では全くの不評です。時に、女子学生に対する態度は明らかに男子学生と異なり、セクハラと感じる発言を講義の中で発言して不快でした。言いたかったことをここに書いて申し訳ありません。

- とても勉強をして単位をとる者と、先輩や友人の手を借りて楽に単位をとる者がいることに納得がいかない。もうひとつ、高校三年間ずっと勉強して一般入試でこの大学に入った者と、提携校というだけで三年間ろくに勉強もせず入った者が同じ立場にいるシステムはおかしい。

2年

男

- 大学構内での喫煙についてだが、学則として基本的に構内禁煙との事にも関わらず、喫煙場所が確保されているのはおかしな事ではないだろうか。確かに喫煙場所を特定することで、不慮の火事、歩きタバコの防止となっているという考え方もあるかもしれないが、実際には喫煙者のマナーも悪く、喫煙者しない人にとっては、学校生活を送りづらく、不快に感じる事が多々ある。より質の高い

大学、人材育成をするためにも、学校構内を全面禁煙にしていただきたい。

- 私は、アパートに1人暮らしをしています。毎日、授業に行き部活を行い、帰宅しご飯を作りという生活を繰り返しています。しかし、この経験が今後、生きてくるものと感じています。授業にしても、疲れや時間の長い講義の為、辛い時もありますが、全て自分に返ってくるものだと思います。そのサポートをするのが、親や友人、そして先生方だと思います。学生が学ぶ環境に対してサポートを熱心に行う先生が必要であると感じています。

女

- 学内を分煙化してほしいです。たまにキャンパス内を歩きたばこしている人がいるのがとても嫌です。

3年

男

- 大学図書館の貸し出しを行うときの手続きについて…以前は、本のうしろに付いている「図書貸出日表」にスタンプを、それぞれの本に押ししていたが、現在は、しおり(?)のようなものを一冊の本にはさむだけになっている。複数の本を借りても、一枚のしおりしかはさまな

いので、どれがいつ借りた本で、いつ返さないといけないのか、とても管理しにくくなっている。違う日に本を複数借りると、すぐにどれがどれか分からなくなるので、できれば「図書貸出日表」を使ってほしい。借りることのできる本の上限(10冊)も、もう少し増やしていただけたらと思う。

- 授業等の評価において、クラブ活動に所属している者、特に体育会の者が優遇されすぎているように感じる。大学の代表として活躍する事は素晴らしい事なのだろうが、授業における怠慢な態度が黙認されてしまうのはどうかと思う。勿論、それをよく思っていない教授も沢山いらっしゃるが、中にはそういった学生の方を厚遇している教授方もいらっしゃる様に見てとれる。聞いた話によると「自分は体育会なので、実技で評価してほしい」と申し出る学生もいるそうだ。そういった学生と、普段から真面目に学んでいる学生が同等の評価を得るのには、正直疑問を感じる。

女

- この大学は自分に合っていると感じる事が多々あります。まず、好きな先生がたくさんいることが理由にあげられます。私は人福と文学部の授業を多くとっていま

すが、どれも内容が濃く、とてもおもしろいです。形あるものだけでなく、人の傷つきや世の不条理などにも光を当てるような気持ちを持った先生が多いのではないのでしょうか。遅刻がとにかく多く、真面目な生徒ではありませんが、私は大学の授業を大切にしています。また、この大学のお友達には自分の個性が出しやすく、とても伸び伸びと学校生活を送れていると感じています。バイトが忙しかったり、体調が悪かったりすると、皆優しい言葉をかけてくれます。育ちが良く、少し傷つき易いけれど人としてはとても優しい方が多いように思います。私は馴れ合いのような人付き合いは苦手なのですが、こんな私でも何でも話せるお友達がたくさんできました。中学・高校時代はどちらかというと無理して人に合わせてしまうタイプだったので、この大学に来てそれがなくなり、とても楽になりました。最後に、卒業後もここで働きたいです。これからもずっと私にとって関学は大切な場所です。

- 今所属している学部・学科にはとても満足しています。学生に教員が熱心に指導、そして広い心を持ってサポートしてくださっているため、私たち学生は興味・関心があることを積極的にのびのびと取り組むことができ、とても

感謝しています。あえて欲を言わせていただくとすると、関学の古き良き伝統を大切に守っていくことはもちろんのことですが、それと同時にもっともっとグローバルな視野を持ち、国内にとどまらず、世界各国の大学と名を並べるような教育環境、そして世界が認める“Mastery for Service”の源泉となっていくことを、心から期待しています。

教育学部

1年

男

- 教育学部とあって基本的に性格の良い子が多い。だから見た目がまじめそうでなくても、実際まじめな子が多いように思える。しかし中には大学に入学したのに、遊びや趣味に重きを置く子も多いように思える。だから授業中ずっとしゃべっているか寝ている子もいれば、まじめに講義ノートをとっている子もいる。自分の勝手な意見かもしれないが、もう少しONとOFFの切り換えができるような授業づくりを皆が心懸けるべきだと思う。
- このアンケートに関して言わせてもらえば、自治会選挙や、学生の代表等、聖和キャンパス生の私には初耳の事

が多くありとまどった。三田と上ヶ原キャンパスは有名人を呼んで、聖和は有名人を呼ばないのは不公平ではないだろうか？また、日程をずらしているのに、上ヶ原や三田の生徒（学生）に対して宣伝もなく、またパンフレットにも出ていないのは、同じ関学の祭りなのに差別された感じが消えず、モヤモヤした感じがする。また他学部が休みの日に授業があつたりするのはどうなのだろうか？

女

- 休講や補講の情報が、パソコンだけでなく、携帯電話でも見られる、メールが来るのは、とても便利です。大学祭のパンフレットに、聖和キャンパスでの学祭の情報が掲載されていなかったのが、残念でした。聖和大学との兼ね合いもあると思いますが、聖和キャンパスのことを知らない人がとても多いので、もっと知って欲しいです。
- 授業中、寝ている学生が多い。聖和キャンパスにいと、上ヶ原キャンパスでの授業をとりたくてもとれない。教育学部だが、他学部の授業にも興味があり、どうすればよいのか、わからない。
- 聖和キャンパスは、施設が閉館する時間が早すぎる。大学祭は、中途半端に上ヶ原のやり方に合わせようとしてい

る感じがあり、とてもやりづらい。施設自体、少なすぎる。もっと学生が自分の興味のあることにうちこめる場所が必要。

- 聖和キャンパスの設備・施設をもっと充実したものにしてください。食堂をもっと大きくしてほしいです。また生協も上ヶ原キャンパスのように商品を増やしてほしいです。
- 多くの学費を払っているにもかかわらず、図書館、生協、食堂が閉まる時間がとても早く、またシャトルバスの運賃も高い。これでは、過ごしやすい大学ではない。学費の内訳として、ちゃんと学生のためにその多くが使われているのだろうか…。

2年

男

- 関学付近に引越して来て関学のイメージが下がった。そんな話を頻繁に耳にする。多くの学部を開設し、また、多種多様な手法で学生を集めることには理由があることは分かるが、その精選方法についてはかなり懐疑的にならざるを得ない現状がある。また、必修授業等において、教師において、授業内容に差が大きく開きすぎており、いわゆる当たり、外れの教師がいることも問題である。同一

の授業、それも卒業に必須の授業はいわば大学側が学生側に確実にアプローチ出来る機会であるのに、わざわざその機会を見逃し、不平不満たらしめていることは滑稽と言わざるを得ない。多くの学生は仲間たちがいる関学が好きであるが、その満足度とは裏腹に中身は非常に薄いものとなっている。そういった現状認識はされていると思うが、まだまだ甘くもつと詰めがあるように感じる。以上

- 聖和キャンパスが孤立しているように思える。それは上ヶ原キャンパスの他学部との交流の機会がないからだ。大学祭も別々に開かれ、規模が圧倒的に聖和の方が小さい。年々増えていくであろう学生の数と食堂や生協、教室の数や広さがあっておらず、昼休みには食堂も生協も人で溢れている。図書館(聖和)は休日は休館、開館時間も短く不便である。いろいろと意見があっても伝える機会が与えられていない。授業についてのアンケートも必要だが、設備や職員の態度などについてのアンケートも実施していただきたい。実習支援室の要望の声を友人からいろいろと聞いたことがあるが、改善させる機会がない。面と向かって伝えられない。授業の中で私語が多い。しかしそれを怒鳴りつけておさ

えこもうとする教授はどうかと思う。それは授業が魅力的でないことの現れなのだから、学生にあたるのではなく、授業内容に磨きをかけていただきたい。下宿をしている者にとって、生協や食堂が5限後閉まってしまうのは大変なことだ。食生活が偏りがちになるのを防ぐためにも、夕食を大学で済ませられるようにしてもらいたい。キャリアセミナーの葉書の郵送は学費の無駄使いだと思う。必要ない。

- 私は、教育学部に所属し、西宮聖和キャンパスに所属しています。基本的には過ごしやすい、楽しく学生生活をおくっています。ただ、食堂が狭く、生協も上ヶ原キャンパスと比較すると、充実しているとは言えません。その点を改善して欲しいと思いました。

女

- 聖和キャンパスの者ですが、食事をとる施設をもっと増やしてほしいです。原付通学ができないのも、上ヶ原キャンパスとの差を感じます。学内の先生方の、学生に対する配慮はとてすばらしく思います。学校に対する不満はそこまでありません。環境も良いです。授業面ですが、必修科目と資格取得に必要な科目だけで上限いっぱいになってしまいます。24単位という上限を、(保育士、幼

稚園、小学校)もう少し上げてほしいです。個人的な話ですが、3免許取得ができると聞いて受けた幼児教育コースなのですが、小学校教諭を第一志望として考えている私にとって、小学校の本実習に行くことが不可能だったというのが、一番の不満でした。何故幼稚園でなければいけないのか。個人で依頼をするのだから、その辺融通をきかせてくれてもよかったのに、と思いました。

- 聖和幼稚園の親子に図書室を占領され、お金は月謝から関学生に出させ、学生が使うために作られていなくてうっとうしい。上ヶ原キャンパスの方が施設が整っていて、聖和の学生とは違う。アンケートを細かくかかされてもきまっているので、改善にならない。ATMもない。月謝や寄付を集める学校。未来塾はいい、とても熱心。事務の人が、えらそうない方をするので、学生の間では、評判が悪い。最近は何をしに学校にいつているのか先生の講義があまりにも話下手でねむくなる。
- キャンパスによりそれぞれ個性の違いがあるのは当然のことかと思うが、聖和キャンパスの図書館は上ヶ原のようなサービスはない。少し不便だと感じます。上ヶ原キャンパスがどんどん便利に

なっていくのは仕方がないとして、教育学部のある聖和キャンパスにより教員養成の場としてふさわしい環境をつくれるような仕組みが欲しい。ビオトープもなく、生物も飼えないなんて、聖和でなく他のキャンパスに教育学部を設置しても良かった。先生方は、良い教師を育てようととても学生に良くして下さる。しかし、野菜を栽培したり、教員に必要な体験をする場が不十分であり、そしてそれは大学の景観にそぐわないのではないかという言葉で片付ける大学の考えについて疑問がある。大学での授業や先生方には、とても恵まれており良い環境かと思います。私自身は非常に満足しています。しかし、それぞれのキャンパス、特に私は聖和キャンパスがより教員養成の場にふさわしい特色を出せるようになると非常に嬉しく思います。

国際学部

1年

男

□ 私は本年度より新設された国際学部にはスポーツ推薦という形で入学させていただき、現在はクラブ活動と勉学面と両方をやらせていただける環境が、とても整っており、文武両道を行えているので、現状にとっても満足し毎日

を過ごせています。個人的な話にはなりますが、関西学院大学の学生は企画などに対してとても積極的であるので、学年祭などすごく盛り上がり、とても楽しいと感じています。また、部活動において、どの部活も大変全力で大きな目標に向かって真剣に取り組んでいるので、私としても奮い立たされ、部活に対して全力で取り組むことが出来るので、その点でも環境が整っていると思います。本日は「体育会覇業交勸」があり、私自身も国際学部で勉強と部活に全力で取り組んでスポーツで日本の頂点、世界へと挑戦していきたいと強く感じました。

□ 学部内の学生と知り合う機会は多いが他学部と知り合う機会がクラブやサークルに入っている人以外はそのように感じている人が多数いると思う。

女

□ 不満に思う事があります。ほとんどの学生が学費を払っています。よって授業を1時間半 max で受ける権利があります。しかし、X科目を担当しているL先生は授業の最後を書くコメント用紙(成績を100%このコメント用紙でつけます)を書く時間をそれほどとってくれない上に、授業終了5分以上前に「はやくコメント用紙を出

しなさい!!」とマイクを通してさけぶ中、書く事に集中できない上に焦らせるのでいいいに、そしてしっかり考えた上でコメントを書くことができません。これで成績を思うようにとれず下がってしまうことを考えるとくやしくてたまりません。偶然に今回書くことをあたえられたので、何か対応して頂けたら本当に助かります。次に、学費の中には施設費も含まれているかと思います。節約を心がける必要があるのはもちろんわかっていますが、また温度調節が必要だった時期に、教室の温度調節ができなかったのは大変でつらかったです。もう少し授業に集中できる環境にする事ができたらよかったですと思います。最後に、これは個人的な意見なのですが4別館、B号館などのトイレをきれいにしてほしいです。来年また国際学部には生徒が入学しますのにラウンジが国際学部だけに1つというのはとても不便です。関西学院大学の中にいくつか様々の場所に作っていただかないと1ヶ所に人が集中しすぎています。考えて頂きたいと思います。よろしくお願い致します。

□ 国際学部のカリキュラムにおいて、一回生から履修できる授業が少なすぎると思う、秋学期に、選択肢が狭すぎて、とても困った。空コマに仕方

なく入れた授業がほとんどなので、授業にあまり関心を持たず、結果大学生活も春学期と比べて充実していない。

- 出席がないからといってさぼる（授業を）生徒が多すぎる。出席をもっと取ったり、授業に行かなければ勉強が遅れてしまうというような授業をした方がいいと思う。過去問題が流通していることで、生徒はしっかりと知識を得るために勉強しない。毎年ちゃんと問題を変えるべきだと思う。